

# 患者さんの声

## カイロプラクティック編

頭痛  
首肩のこり  
ムチウチ  
寝違い  
顎関節症



頭頸部

五十肩  
頸肩腕症候群  
しびれ・痛み  
動かすと痛む



肩関節

肘痛  
肘部管症候群  
野球肘  
テニス肘  
ゴルフ肘



肘関節

バネ指  
腱鞘炎  
突き指  
結節



手関節



肩背・胸部

肩背痛  
ぎっくり背中  
肋間神経痛  
呼吸時の痛み



腰股部

坐骨神経痛  
ぎっくり腰  
ヘルニア  
脊柱管狭窄症  
股関節痛



大腿部  
膝関節

膝関節痛  
変形性膝関節症  
O脚・X脚  
肉離れ



足関節

足関節痛  
突き指  
捻挫  
足指の変形

## カイロプラクティック ケアセンター

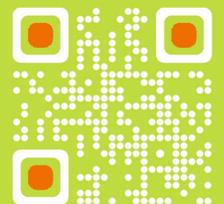


カイロ

×

鍼灸

なにをしてもよくならない方はご相談ください





## 当院の使命

「痛み」「シビレ」「こり」「動作制限」を  
すみやかに、かつ適切にとること

「ふさわしい姿勢」や「よりよい動作」を  
回復・向上すること

そして

あなたが

この先の5年、10年と

「快調」に動ける体でいられるよう

お手伝いをすること

**顧問 佐々木 炭 担当**

1～19頁

**院長 吉岡 広記 担当**

23～38頁

## 顧問 佐々木担当

通	部 位	氏名等	題	頁
01	顎	主婦 磯野真理	口が開けられない顎関節症	01
02	上腕	自営業 植木良男	鈍痛とシビレでお箸も持てなかった右上腕痛	01
03	頭	主婦 川端美津子	3ヶ月続いためまいと耳鳴り	02
04	頭	主婦 岩田睦子	20年越しの慢性頭痛	02
05	頭	主婦 竹内貴子	20年間続いた慢性頭痛症	02
06	頭・肩	会社事務員 吉村美恵	20年来の頭痛を伴う激しい肩こり	02
07	頸	自営業 望月亮	痛みで首が動かせない	03
08	頸	タクシー乗務員 菅沼義則	慢性のムチウチ症	03
09	頸	主婦 磯部典子	3年間苦しんだ頸部痛	03
10	頸	機械エンジニア 柴田邦夫	朝起きたら首が動かせない	04
11	頸	会社員 杉本健二	交通事故による重度のムチウチ症	04
12	頸	主婦 佐山豊子	3年間苦しんだムチウチ	04
13	頸	会社経営 馬淵隆男	半年苦しんだ重度のムチウチ症	05
14	頸	自営業 植木良男	交通事故でのムチウチ	05
15	頸	会社員 大城浩二	ラグビーで痛めたムチウチ症	05
16	腰	料理人 重野正次	手術を宣告された椎間板ヘルニア	06
17	腰	主婦 今田治子	手術を宣告された椎間板ヘルニア	06
18	腰	主婦 竹谷玲子	入退院を繰り返した椎間板ヘルニア	06
19	腰	板金業 斉藤実	椎間板ヘルニアが（1年間苦しんだ）	07
20	腰	内装工事 進藤章	手術を勧められた椎間板ヘルニア	07
21	腰	会社員 町田啓臣	2回手術した椎間板ヘルニア	07
22	腰	ケーキ屋 菊池直子	手術と言われた椎間板ヘルニア	08
23	腰	主婦 池田和子	息子の椎間板ヘルニア	08
24	腰	会社役員 吉田勝一	眠れないほど辛かった椎間板ヘルニア	08
25	腰	経理事務&主婦 森永貴子	一歩も歩けなかった椎間板ヘルニア	08
26	腰	心臓外科医師 倉田博	椎間板ヘルニアが（重度の）、...	09
27	腰	主婦 杉田芳子	20年間苦しんだ腰痛	09
28	腰	主婦 前園啓子	3年間の坐骨神経痛との闘い	10
29	腰	主婦 杉本春子	足をひきずっていた坐骨神経痛	10
30	腰	自営業 吉永健治	坐骨神経痛が（痛みとシビレで苦しんだ）	10
31	腰	薬剤師 佐藤明方	3ヶ月苦しんだ坐骨神経痛	11
32	腰	主婦 横川澄子	長年病んでいた坐骨神経痛	11
33	腰	自営業 山口紘一	腰強打による坐骨神経痛	11
34	腰	会社経営 石田美津子	2ヶ月悩んだ坐骨神経痛が	12
35	腰	主婦 笠木麻美	テニスの試合中、腰に激痛	12
36	腰	SE 船渡久	激痛に襲われたギックリ腰	12
37	腰	ルートセールス 金子孝	立つのも・歩行も困難だったギックリ腰	13
38	腰	会社員 奥山武夫	ギックリ腰だって怖くない	13
39	腰	自営業 辻本智雄	手術と言われた腰痛	13
40	腰	会社員 菅沼和己	歩行も辛かった腰痛	14
41	腰	輸送業 高田宏	身動きできなかつたギックリ腰	14
42	腰	ゴルフインストラクター 外山義男	入院したほどのギックリ腰	14
43	股	主婦 松村陽子	歩行が困難だった股関節痛	15
44	股	主婦 吉田恵子	2年間苦しんだ股関節痛	15
45	股	主婦 浅野清子	2ヶ月前からの股関節痛	15
46	股	主婦 前原千津	2年間苦しんだ股関節痛が	16
47	股	高校生 三沢由佳	足を引きずる痛みが	16
48	膝	日下部千代	膝の痛みのために歩行困難	17
49	膝	茶道家 大高清子	正座できなかつた膝痛	17
50	膝	主婦 菊地知恵子	痛くて階段の上り下りが	17
51	膝	美容師 三木良子	手術を勧められた膝痛	18
52	膝	島野恵美子	歩行も辛い膝痛	18
53	膝	主婦 柿沢澄子	5年越しの膝痛	18
54	膝	島野恵美子	歩行も辛い膝痛	19
55	膝	新井敏子	歩行をあきらめていた膝痛	19



## 01 口が開けられない顎関節症

ある朝、いつものように歯磨きをしていたら突然口が開かなくなりました。開けようとしても右の頬骨が痛くて指2本が入るくらいしか開きません。整形外科に行ったら、歯医者さんに行きなさいと言われて歯科に行きました。歯科では「噛み合わせが悪いので型を採ってスプリントを作ります。これを入れて奥歯の噛み合わせを調整して行きます。費用が10万かかりますがよろしいですか」と言われたので、考えさせてくださいと言って帰ってきてしまいました。突発的に顎関節がおかしくなったのに、噛み合わせが悪いからとか、治るのにはスプリントを入れて1年はかかると言われて、まったく信じられない気持ちでした。インターネットで治療法を調べていたらカイロの佐々木先生のHPに出会いました。早速予約を入れて診てもらうことにしました。

先生の診断では、「右の顎関節が亜脱臼しているので矯正がうまくきまれば直ぐに口が開くようになりますよ。」と言われて矯正用のベッドに仰向けに寝かされました。先生が、「力を抜いて無理しない程度に口を開けてみてください」と言った瞬間バリッと音がしてうずいていた右の頬が、潮が引くようにうずきが消えて行くのを感じていました。いったい何が起きたんだろうと思っていると先生が「顎関節の矯正をしました。うまくきまったようです。口を開けてみてください」。先生にいわれて口を恐る恐る開けてみたら、多少の違和感はありましたがかなりの範囲で開けることができました。先生の話では、慢性的な顎関節症は無理だけど、突発的なのは1~2回の治療で良くなってしまうそうです。私も2回の治療で完全に良くなって、何の不安もなく大きな口を開けて大笑いしたり固い物を平気で食べております。

カイロ治療に出会えたことを感謝しております。

主婦 磯野真理

## 02 鈍痛とシビレでお箸も持てなかった右上腕痛

昨年11月初旬に交差点で信号待ちをしていたら、トラックに突然追突されてムチウチになりました。首から背中にかけて激痛があり、首は左右に回すこともできず右手はシビレていて仕事もできず毎日整形外科に通院して牽引療法と鎮痛剤の服用を3ヶ月受けていましたが、あまり良くならないので、ネットで検索して佐々木先生のHPにたどりつきました。「患者さんの声」を読んで同じような症状の方が多く治っているのを知り先生に診てもらうことにしました。

毎回、先生が触診をしてズレている部位に矯正を行い、痛みの出ている筋肉にレーザーと超音波治療を時間をかけて行ってもらいました。治療を始めて1ヶ月たった頃にはシビレが薄らいできて首から背中の痛みも鈍痛に変わってきたので休んでいた仕事に出ながらカイロ治療を続けることにしました。

仕事に出たの2週間はとても疲れて痛みも強くなったりしましたが、身体が慣れてくるにつれて痛みもなくなり3ヶ月の治療で鈍痛も取れ、シビレもなく、事故前の健康な身体に戻ることができました。

整形外科の先生には大変失礼ですが、先生にはろくに診てもらえず事務的に牽引を10分したら終わりでもまた明日いっしょーこれで3ヶ月通院してもよくなるはずないと痛感しました。整形外科とは治療の内容も治療時間も違うし、治そうとする意欲がまったく違っているとつくづく感じたわけです。私は3ヶ月通院した整形外科では良くならなかったけど、3ヶ月通ったカイロ治療で良くなりました。

良くなったら私も「患者さんの声」に書かせてもらう気持ちでいたので今回感謝の気持ちで書かせてもらいました。

自営業 植木良男

## 03 3ヶ月続いためまいと耳鳴り

私は51歳の専業主婦です。3ヶ月前に突然めまいを感じて耳鼻咽喉科で診てもらいましたが、どこも悪くはないので更年期からくる一過性の症状だと思いますと言われて何もしてもらえませんでした。

そのうち耳鳴りと頭痛がでてきたので、大学付属病院で診てもらいましたが、やはり悪いところは見つかりませんでした。異常ありませんと言われても本人は毎日辛い日々を過ごしているのですから何とか治療をして下さいとお願いしても悪いところがないのですから治療するすべがありません。と断られてしまいました。

何とか治さなければと思い、鍼灸・気功・整体と2ヶ月半通い続けましたが、どれも治療効果は得られませんでした。更年期が終わるまで我慢しなければならないのだろうか・・・それとも一生この症状とつきあわなければいけないのか・・・夜も眠れない精神不安定な日々を過ごしていました。そんな時に、大学生の娘がインターネットでカイロの佐々木先生のHPを見つけて1度診てもらうことにしました。

先生の診断では、「頸椎の1番~2番のズレが三半規管や平衡器に行っている神経の流れを異常にしているためにそのような症状が出ていると思いますので元の原因である頸椎のズレを矯正してみましょう。多分6~7回の治療でかなりよくなります」と断言してくださいました。

4回目の治療で頭痛とめまいは完全に取れていました。耳鳴りは、夜寝るときに虫が遠くで鳴いている程度に変わってきました。昼間はまったく感じなくなっていました。耳鳴りを取るために治療を続けて9回目の夜、まったく耳鳴りがしません。完全に取れていました。翌朝早く目が覚めました。耳鳴りはしていませんでした。

医師には原因が不明（悪いところがない）だから治療法がないと言われて何もしてもらえなかった、めまいと耳鳴りがカイロ治療で治していただいたことは、大きな喜びであり、大変感謝しております。

主婦 川端美津子

## 04 20年越しの慢性頭痛

私は40代半の主婦です。この20年間、原因不明の頭痛に悩まされてきました。ほとんど毎日のように頭全体に重い鈍痛があり、時には激しい痛みが襲ってくる頭痛にはほとんど参ってしまいます。

脳外科で4回程検査を受けたのですが、特に異常は見られず頭痛の解決にはなりませんでした。近所の内科の先生にその都度、鎮痛剤を処方していただき服用してきましたが、その場しのぎで元から治ることはありませんでした。一生、この頭痛と付き合っていかなければならないのかと半ばあきらめの気持ちでした。たまたま、腰痛でカイロの佐々木先生に診てもらう機会に恵まれ、頭痛で苦しんでいる話をした所、先生が『カイロの治療で80パーセント以上の確率で頭痛は取れますよ。多くの方が治っておりますので、大丈夫だと思います』と言って下さったので、診てもらうことにしました。

先生の診断では『頸椎がズレていて周りの筋肉がかなり硬直しているので、血液の流れが悪くなって頭痛を起しているのでしょうか。7~8回の治療でかなり良くなりますよ』とのことでした。

5回・6回と治療を続けて行くうちに、毎日のようにあった鈍痛が3日に1度になり、それに今まで頭全体にあった鈍痛が1部分に変わってきました。明らかに良くなっていることがわかりました。激しく襲ってくる頭痛もなくなりました。結局11回の治療で、20年間私を苦しめてきた頭痛が完全に消えてしまいました。ただ再発が心配なので、当分の間は1ヶ月に1度先生に診てもらうことにしました。

現在、頭痛から解放され健康の素晴らしさを身にしみて感じております。

主婦 岩田睦子

## 05 20年間続いた慢性頭痛症

私は中年の専業主婦です。結婚直後から頭痛に悩まされ、たえず鎮痛剤を飲み続けてきました。時間を見つけてはありとあらゆる治療を試みてきましたが、頑固な頭痛は完全には良くなりませんでした。一時的に痛みが消えていることはありましたが、1週間も経つとまた痛みが出ることの繰り返しで今日まできました。精密検査を何回となく受けてもどこも異常なしと言われ、最後は自律神経失調症と診断されてしまいました。インターネットで慢性頭痛症の治療を調べていたらカイロの佐々木先生のページに出会いました。私と同じ症状の方がカイロ治療でよくなったことを知り、早速、佐々木先生に診てもらうことにしました。

先生は触診しながら頸椎のズレを指摘し、筋緊張性頭痛症と診断しました8回~10回の治療で頭痛は取れる。後は観察期間として月に1回で問題なければ治療を打ち切ることを詳しく説明してくれました。20年も患ってきた頑固な頭痛が8回~10回の治療で良くなるとは全く信じられないことでした。20回は覚悟して先生に診てもらったつもりでいました。

先生の治療は、頸椎に矯正施術をし、頸部と肩の痛みやこりのある筋肉にレーザーと超音波を照射して痛みやこりを取ることで神経の流れを良くすることを主としたものでした。3日間続けて治療を受けたその日の夕方、たえずあった鈍痛が薄くなっているのに気がつきました。その後は、週2回の治療を3週受けましたが、その間は発作的にきていた激しい頭痛は1度もありませんでしたし鈍痛も消えていました。首筋から肩の激しいこりも取れていました。大分良いようなので治療を2週間空けてみたのですが、痛みや鈍痛はでませんでした。現在、治療を終わって1ヶ月が過ぎましたが、まったく痛みはでていません。不安感も消えました。

カイロ治療のおかげで忘れていた気分爽快な日を取り戻すことができ、心身共に健康である素晴らしさをしみじみと感じております。

主婦 竹内貴子

## 06 20年来の頭痛を伴う激しい肩こり

私は高校生の頃から20数年間、頭痛と肩こりに悩まされてきました。仕事は保険会社での事務をしており、毎日パソコンに向かってデータの入力を行っておりますので、持病の頭痛と肩こりがいちだんと激しくなり、絶えず頭痛がして鎮痛剤を飲まない日がないくらいの日々を送ってきました。マッサージや鍼にも30数回通ってはみたのですがその時だけの効果でしかなかったのをやめてしまいました。鎮痛剤ばかり常用していますので胃も悪くなり20日間ほど入院したこともありましそんな私にも転機がやってきました。学生時代の友人がカイロ治療を勧めてくれたのでした。「カイロ治療は怖い」と思っておりましたが、友人の熱心な説得に負けてカイロ治療を受けてみることにしました。

先生の治療は、後頭骨と頸椎の矯正をしてから、首筋の筋肉や肩の筋肉にレーザーと超音波を照射して痛みや凝りを取る治療でした。先生の治療を受けてみて「カイロ治療は怖い」と思い込んでいた私はまったく誤解していました。怖いどころか心地よかったです。治療を受けて4回目から確実に変化が見られ、絶えず痛かった頭痛が頭重に変わってきたのです。重い感じはするけれど痛みは取れてきました。この時、「カイロ治療なら治る」と確信できたのでした。週2回の治療を続けて6週目、12回目の治療後、長年気になっていた肩の鈍痛が消えていました。それに伴って頭の重さも取れていました。本当に20数年ぶりで感じる「スッキリした気分」を体感できました。その後は、週1回の治療に切り替えて4週受けましたが、頭痛や肩こりはまったくでませんでしたので、先生の判断で「卒業です」と言われ治療を終わりにしました。

私の心の内には、まだ多少の不安がありますので1ヶ月に1回は先生に診てもらうことで先生にお願いいたしました。カイロ治療を紹介してくれた友人とカイロ治療に感謝しております。

会社事務員 吉村美恵

## 07 痛みで首が動かせない

昨年9月中頃、突然首から上腕に激痛が走り、首が動かなくなっていました。整形外科で2週間、ポリネックで頸椎固定をしていました。その後ほとんど毎日3ヶ月間けん引をしましたが、いっこうに良ならず、かえって左上腕にシビレが出てきたので通院をやめました。

そんな時に、知人の紹介でカイロの佐々木先生を紹介され、カイロ治療に賭けてみる事にしました。先生は「頸椎の3～7が左側にズレている頸椎捻挫です。いわゆるムチウチ症と同じです。」と診断され「7～8回の治療でよくなります」と断言されました。

治療を続けて4回目の治療後から、朝までぐっすり眠れるようになり首を少しずつ動かせるようになってきました。6回目の治療の時に先生から「今までは頸椎の本格的な矯正ができなかったが、今日から矯正を行います。」と言われ矯正を受けました。ほんの一瞬で矯正は終わりました。矯正後恐る恐る首を動かしてみたら、どうでしょう！左右上下、多少の違和感はあるけれど動かせるようになりました。何か催眠術にかけられているようでしたが、現実でした。その後2回の治療を受け、痛みとシビレで苦しんでいた頸部痛は完全に治りました。3ヶ月間も苦しまないで、もっと早くにカイロ治療を受ければよかったと痛感しております。

自営業 望月亮

## 08 慢性のムチウチ症

私は、タクシードライバーをしております。仕事から昼夜をとわず車に乗っている時間が多いため自動車事故に遭遇することも多い訳でして、私はこの2年間だけでも3回も追突され、首から背中にかけてたえず重石が乗っている圧迫感と何とも言えない鈍痛に悩まされてきました。

整形外科・鍼灸・整骨院・整体といろいろ通ってみましたが、どれも良い結果は出ませんでした。ムチウチ症は完全には治らないと言われてはいますが、私もタクシーに乗務している限り良くはならないと半ばあきらめの境地でいました。

そんな時に同僚の紹介で、カイロの佐々木先生の所に通院する事になりました。初診の時に先生は「頸椎の3～7、胸椎1～4がズレています。それに骨盤も右内側に捻れている。これを矯正して行けば必ず良くなりますよ」と、わかりやすく、明確に説明してくれました。カイロの治療を受けるようになって6回目ぐらいから、首すじ・背中への重石が軽くなってきた様に感じました。と同時に夜寝ると今まで痛くて1度は目がさめていたのが一気に朝まで眠れるようにもなりました私の身体の中で確実に変化がおきている事を知ったのでしたそれからは治療を受けるたびに良くなり都合11回の治療で私を苦しめていた、いまましいあの鈍痛から解放されたのでした。

今では「痛みのない」日々を過ごす事ができ、佐々木先生には大変感謝しております。佐々木先生のマジックにかけられた感じがしています。

カイロプラクティック治療の良さを私自身実感したものです。

タクシー乗務員 菅沼義則

## 09 3年間苦しんだ頸部痛

3年前に突然首がまわらなくなり、最初は単なる寝違い程度に思っていました。しかし、2週間経っても良ならず、慌てて近くの整形外科に診てもらいに行きました。診断では、頸椎捻挫と言われ、2ヶ月間首にコルセットを装着していました。その後、牽引と電気療法に週3回の間隔で1年間通院しました。

少しずつ首を動かすことができるようにはなってきたのですが、上下、左右に回す事はできませんでした。

(痛くて)整形外科の治療をあきらめて、鍼灸院に6ヶ月間で50回の治療を受けてみましたが一時的には楽になるのですが、直ぐに戻ってしまっ結局は良くなっていないので今度は整体療法に替えてみましたが、治療が乱暴で怖くなって直ぐに止めてしまいました。

友人、知人からいろいろな治療を勧められるのですが、何をやっても良くはならないと諦めの気持ちでいました。主人がインターネットで良い治療法がないか検索してたどりついたのがカイロの佐々木先生のHPでした。主人がかなり乗り気で、早速予約を入れてしまいましたので治療を受けてみることにしました。

先生の診断は、整形外科の診断と同じで頸椎捻挫でした。「このような症状にはカイロ治療が効果あります。多分5回～6回程度の治療でかなり良くなりますから安心していてください」、そう言われたのですが、私はそんな簡単に良くなるわけが無いと思い、先生の言葉を信じられませんでした。先生は私の首を触診しながら痛い箇所をマークし、そこへの矯正をしました。ほんの一瞬のことでした。首を動かしてごらん下さいと言われたので、恐る恐る動かしてみたら、痛みはまだ残っているけれど今まで以上に動かすことができました。矯正後、筋肉の痛みをとるためにレーザーと超音波治療を受けたのですが、初めての治療で、かなり痛みも和らいでいました。今まで受けてきた治療とは違って、その場で治療効果が分かり、「治る」という確信を持つことができました。

私を3年間、悩ませ、苦しませていた頸部痛は、先生の言われたように5回の治療で嘘のようにとれてしまいました。今でも、信じられない気がするほどです。カイロ治療で助けていただき、心から感謝いたしております。

主婦 磯部典子

## 10 朝起きたら首が動かせない

私は、朝から晩までパソコンに向かって機械設計をしているエンジニアです。2週間前の朝、首が痛くてなかなか起き上がることができなく苦労しました。顔も洗えない、洋服も着れない、そんなひどい状態でした。妻の運転で近くの整形外科に行ったのですが、診断の結果、単なる寝違えだから1週間も安静にしていればよくなると言われて何の治療もしないで湿布薬を処方されただけでした。仕事を休み、湿布を患部に貼りながら10日間過ごしたのですが、首を多少左右に動かせるようになっただけで、ほとんどよくはなっていませんでした。それよりも首のちょっとした角度で激痛が腕から指先まで走るようになりました。このままではかえって悪くなると思い、他の治療をと考えていたら、会社の同僚からカイロプラクティック治療を勧められ、わらにでもする気持ちで佐々木先生の治療を受けることにしました。

痛がっている首の周辺を触診して、先生が診断されたのは「頸椎捻挫で、頸椎の4番～7番が右側にズレた状態です。このような症状にはカイロ治療は得意の分野ですから、2回・3回の治療で必ずよくなります」と明確に言われました。そんな簡単によくなるなんて・・・？と半信半疑で先生の言葉を聴いていました。矯正用のベッドに仰向けに寝かされて、先生が首を触りながら、あっという瞬間、ポキポキと音がしたと思ったら、すうっーと潮が引いて行くような何ともいえない気持ちになりました。目の周りが明るく、目が見開いた感じでした。先生の指示で、恐る恐る首を動かしてみたのですが、かなりの範囲で動くようになっていました。腕に走っていた激痛も消えていました。何か、先生のマジックにかけられているような気持ちでした。

矯正後、患部に超音波治療とレーザー治療を受けましたが、首周辺の違和感も取れて全開で首が周るようになりました。2週間近くも痛い思いをしながら家で安静にしていた時間は何だったのかと思えるほどカイロ治療の即効性に驚いております。

今では休んだ遅れを取り戻すためにパソコンに釘付けの毎日を送っております。

機械エンジニア 柴田邦夫

## 11 交通事故による重度のムチウチ症

私は、昨年10月に仕事の帰りに車で信号待ちをしていたところにダンプに追突され乗っていた車のトランクが押しつぶされてしまうほどの事故に遭遇しました。翌日から首はまったく回らなくなり背中・腕に重圧感のある不快な痛みが襲われシビレもあったので整形外科に2週間入院してしまいました。

入院中は、点滴を1日2回してただけでした。退院するとき首に固定用のカラーを巻かれて、毎日牽引と理学療法に通院することになりました。3ヶ月仕事も休職して治療に専念しましたが、多少首が回るようになった程度で不快な痛みやシビレはまったく取れませんでした。担当の先生に相談したところ「良くなるには1年ぐらいかかるよ。仕事しながら治して行けば」と。そう言われたので治療を続けることにし、7ヶ月間通い続けたのですが、症状は良くなりませんでした。精神的にもだいたい落ち込みが激しくなり、自分から整形外科の治療を止めてしまいました。

インターネットで調べて行き着いたところがカイロの佐々木先生のクリニックでした。今までの治療経過を聞きながら先生は「大丈夫。3ヶ月で良くなります。心配ありません」と力強く言ってくれたのでカイロ治療に賭けてみることにしました。

先生は首の骨(頸椎)を触診しながらズレを見つけて矯正を瞬時に行いました。今まで少ししか回らなかった首が左右に回るようになったのには驚きました。矯正の後に、痛みの出ている筋肉にレーザーと超音波治療を時間をかけて行ってもらいました。治療回数が増えて行くごとに痛みやシビレは確実にうすくなり、精神的にもすごく楽になってきました。都合27回の治療で、苦しんできたムチウチ症から解放され、事故前の元気な体に復活することができました。カイロ治療の力に感嘆と感謝の気持ちで一杯です。

会社員 杉本健二

## 12 3年間苦しんだムチウチ

ムチウチ症で3年間悩んできた47歳の主婦です。3年前、歩行中、自転車に後ろからぶつかられて転倒し、それからの3年間、首は回らずたえず右上腕から手首まで鈍痛とシビレ右肩甲骨周辺の痛みが継続してでいていました。治したい一心でありとあらゆる治療を受けてきましたが根本的には良くなりたくて、あせりと治らないことへの怒りとで精神的にも危ない状態でした。そんなときにHPで佐々木先生を知り何回かメールで心情と症状を訴えましたら先生から励ましとカイロ治療についての詳しい説明をいただき、千葉からの通院は大変ですが先生の治療を受けてみることにしました。

最初に私を診た先生の診断は、慢性化したムチウチ症なので20回前後の治療で良くなると言われましたが、そのときの私には、そんな簡単には良くなるはずがないと頭から先生の言葉を否定していました。しかし先生の治療は、今まで受けてきたカイロ治療とはまったく異なっていました。矯正に対しての恐怖感もなく、それにレーザー治療、超音波治療がとても気持ちよくこれなら治療を続けていけると思いました。

治療を続けていくうちに、症状が確実に変わってきていることが感じられ、希望が見えてきたようでとても気持ちが明るくなってきました。治療回数が15回を越えた頃からは上腕から手までのシビレも部分的に多少感じる程度になり、肩甲骨周辺の何ともいえない不快な鈍痛はまったく感じなくなっていました。

週2回の治療を2ヶ月半通院して私のムチウチ症はすっかり良くなりました。3年間の苦しみは嘘のようで晴れ晴れした気持ちで一杯です。先生には本当に感謝しております。私と同じ症状でお悩みの方には佐々木先生のカイロ治療をお勧めいたします。

主婦 佐山豊子

### 13 半年苦しんだ重度のムチウチ症

自動車事故で重度のムチウチ症と診断され頸部をポリネックで固定され1ヶ月間入院し、退院してからも牽引と理学療法に2ヶ月間通院していましたが首はほとんど回らない状態で、左の肩から上腕、手の甲までシビレと痙攣で苦しくて辛い毎日を過ごしていました。病院を替えてみたのですが、することは同じで一向に良くはなりません。整形外科をあきらめて、有名な鍼灸師の治療にも1ヶ月間、ほとんど毎日通いましたが、痛みが多少和らいだ程度で相変わらず首は回らず、シビレと痙攣もまったく取れませんでした。カイロプラクティック治療も考えたのですが、過去に腰痛で受診したことがあり、その時はかえって痛くされてしまい大変な思いをしましたのでカイロは怖いと云う悪い印象しか持っておりませんでした。そのカイロ治療を横浜の親戚から熱心に勧められ恐る恐る佐々木先生の治療を受診してみることにしました。本当にわらにすぎる気持ちでした。

先生の触診で頸椎(C2-C7)胸椎(T1-T4)が左側方にズレていると言われ神経の圧迫がシビレや痙攣の原因だと詳細に納得いくように説明してくれました。これでカイロ治療に対する不信感や怖さは払拭されました。先生の治療にお任せしようと強く感じたのでした。治療を始めて4回目まで首の回り具合が改善されてきました。シビレは感じますが痙攣が小さくなってきました。目に見えて良くなるのが体でわかる様になってきました。13回を過ぎた頃から首の周りはほとんどよくなり、痙攣は完全に治まっています。シビレが手の甲から指先に残っている程度まで回復してきました。長いトンネルの先が見えてきた安堵感で一杯でした。

先生のお陰で19回の治療で、苦しんだ痛み、シビレ、痙攣から半年振りに解放され健康である喜びを体で感じております。

カイロプラクティック治療の素晴らしさを認識させていただきました。

会社経営 馬淵隆男

### 14 交通事故でのムチウチ

昨年の11月初旬に交差点で信号待ちをしていたら、トラックに突然追突されてムチウチになりました。首から背中にかけて激痛があり、首は左右に回すこともできず右手はシビレで仕事もできず毎日整形外科に通院して牽引療法と鎮痛剤の服用を3ヶ月受けていましたが、あまり良くならないので、ネットで検索して佐々木先生のHPにたどりつきました。「患者さんの声」を読んで同じような症状の方が多く治っているのを知り先生に診てもらうことにしました。

毎回、先生が触診をしてズレている部位に矯正を行い、痛みの出ている筋肉にレーザーと超音波治療を時間をかけて行ってもらいました。治療を始めて1ヶ月たった頃にはシビレが薄らいできて首から背中への痛みも鈍痛に変わってきたので休んでいた仕事に出ながらカイロ治療を続けることにしました。

仕事に出た2週間はとても疲れて痛みも強くなったりしましたが、身体が慣れてくるにつれて痛みもでなくなり3ヶ月の治療で鈍痛も取れ、シビレもなく、事故前の健康な身体に戻ることができました。

整形外科の先生には大変失礼ですが、先生にはろくに診てもらえず事務的に牽引を10分したら終わりでまた明日いらっしゃいこれで3ヶ月通院してもよくなるはずないと痛感しました。整形外科とは治療の内容も治療時間も違うし、治そうとする意欲がまったく違っているとつくづく感じたわけです。

私は3ヶ月通院した整形外科では良くなかなかかったけど、3ヶ月通ったカイロ治療で良くなりました。

良くなったら私も「患者さんの声」に書かせてもらう気持ちでいたので今回感謝の気持ちで書かせてもらいました。

自営業 植木良男

### 15 ラグビーで痛めたムチウチ症

私は、学生、社会人とラグビーをやっていました。現在はクラブチームで週末プレイを楽しんでいます。1ヶ月前の試合中に激しいタックルを受けて、頭から転倒し軽い脳震とう状態でしたが、そのままプレイを続行していました。夜になって首が動かなくなり背中、左上腕が何とも言えない鈍痛とシビレに襲われて自分では寝る姿勢ができなくなりました。妻の手を借りてなんとかベッドに横たわることにはできましたが、寝返りができません。同じ姿勢で寝ていてもたえずうずいて朝まで一睡もできませんでした。朝になるのを待ち最寄の整形外科でレントゲン検査を受けて、ムチウチ症と診断されて頸部を固定され痛み止め2種類と、筋肉の弛緩剤を処方されて2週間後に来院してくださいと言われて、治療らしい治療は何にもしてもらえませんでした。2週間薬を服用しても一時的に痛みは和らぐが、相変わらず鈍痛とシビレはとれず不快な日々を過ごしていました。そんな時、ラグビー仲間からカイロ治療を勧められて佐々木先生を紹介してもらいました。

先生の治療方針、痛み、シビレの原因についての説明でよく理解できたので先生に治してもらおうこととしました。最初の治療では朝まで痛みがうずいていましたが、前もって説明があったので不安にはなりません。その後は治療を受ける度に日増しに良くなって、6回の治療で痛み、シビレは全く感じなくなりました。

私は、正直、カイロ、整体に長年に渡って不信感をもっておりました。その不信感を先生は技術で証明して払拭してくださいました。

これからは私のホームドクターとしてお世話になりたいです。

会社員 大城浩二

## 16 手術を宣告された椎間板ヘルニア

私は、新潟市内在住で市内の結婚式場で料理長をやっております。早朝から夜遅くまで立ちっぱなしの大変忙しい職場です。そんな職場環境ですから、腰痛は絶えずありました。1年半前から今までは違うシビレを伴う鈍痛が、右足にではじめてこの1年程はシビレが激しくなり痛みとで夜も眠れない状態が続ききました。

新潟市内の総合病院に入院し、MRIの検査の結果椎間板ヘルニアと診断され、1カ月間毎日のけん引と、8回の神経ブロックを行いましたが一向に良くなりませんでした。担当の先生からは「もう手術しか治る方法はありません。手術をしましょう」と手術の宣告をされてしまいました。私は脊髄にメスを入れるのがどうしても嫌でしたので、手術をしないで良くなる方法を探し、ありとあらゆる治療を受けてみましたが、どれも良い結果を得ることが出来ませんでした。

そんな時に横浜在住の兄から、カイロの佐々木先生の話聞き、兄の家に宿泊しながら、とりあえず1週間、毎日治療を受けてみる事にしました。最初の1~2回の治療では、シビレや痛みが強くなった気がしましたが5回目の治療後、確かに変化がみられました。シビレが部分的になったのと、痛みが和らいできたのでした。「これなら治る！」そう実感しました。

私の場合兄の紹介でカイロの佐々木先生に出会えたおかげで、手術しないで16回の治療で私を苦しめていた椎間板ヘルニアを治す事が出来ました。おかげさまで仕事に復帰して元気で頑張っております。

料理人 重野正次

## 17 手術を宣告された椎間板ヘルニア

私は、2年前に二人目の子を出産してから、腰痛がひどくなり、右の臀部から足の親指までのシビレと激痛で歩行も困難な状態になりました。総合病院の整形外科でMRIの検査を受け、腰椎椎間板ヘルニアと診断され2ヶ月間入院し、神経ブロック注射を9回打ちましたが、激痛は和らぎましたが、シビレや鈍痛は下腿と下肢に残っていました。杖をついて足を引きずりながら歩行できる状態でした。担当の先生は、手術しかよくなる手段はないと手術を勧めましたが、私は脊椎にメスを入れるのはとても怖かったので手術を断り、退院しました。主人の会社の上司が横浜勤務の頃（2年前）坐骨神経痛をカイロの佐々木先生に治してもらった経歴があるので紹介状をいただき、主人の了解をもらって広島から横浜の私の実家に転がり込み、佐々木先生の治療を受けることにしました。

治療を受けるまでは、本当に良くなるのか疑心暗鬼でした。治療を受け始めて3回までは治療後、うずいて夜も眠れないくらいでした。そのことは、先生からは前もって言われていたのですがとても辛かった3日間でした。私の体に変化ができたのは7回の治療後でした。絶えずあったシビレが和らいで足首と足の甲に残っている程度になりました。重石が入っているような不快だった鈍痛も和らいできましたが、膝から足首にかけての鈍痛は取れていませんでした。先生の治療は、腰椎（L4・L5）と骨盤（右腸骨）を矯正用ベッドで矯正し、痛みやシビレのでている部位にレーザーと、超音波を照射する治療でした。その後は、日増しに良くなり17回の治療で、私の痛み・シビレは完全に取れてしまいました。家族の協力で横浜まで治療に来た甲斐がありました。

これからは迷惑をかけてしまった家族のために頑張りたいと思っております。

先生には治していただき本当に感謝しております。

主婦 今田治子

## 18 入退院を繰り返した椎間板ヘルニア

昨年1月から椎間板ヘルニアで20日間サイクルで12月までに4回入院しました。入院中は硬膜外神経ブロックを11回、神経根ブロックを3回しました。しかし激痛はおさまりましたが、絶えず下肢にかけてのシビレと臀部から下腿への鈍痛は取れませんでした。神経ブロックもやりすぎでは良くないときいていましたので、他の治療法で治したいと思い、インターネットで検索して見ましたら佐々木先生のホームページにたどりつき、先生に診てもらうことにしました。

先生の診断は整形外科と同じくL4~L5の変位ということでした。「そこからでている坐骨神経を圧迫して神経が正常に働かないためにシビレや神経治いの筋肉が痛んでいるので15回~20回の治療でよくなります。」と治る見通しを言っていたのでとても安心できました。

治療はカイロベットでの矯正施術と痛んでいる筋肉へのレーザー治療、超音波治療を週2回のペースで受けていました。最初の3回目までは治療後、家に帰ってから痛みが増してとても辛かったのですが4回以降からはそのような痛みもでず少しずつですが楽になってきました。その後は膠着状態が続いていたのですが12回目の治療を受けたその日の夜足首まででていたシビレがまったく感じなくなっていました。翌朝、起き上がる時に臀部から下腿に痛みを感じましたがシビレは完全に取れていました。何回も足をたたいて確認したのですがシビレはありませんでした。

1年間、入退院を繰り返し、それでも良ならず、これから一生こんな痛みやシビレと付き合って生きていかなければいけないのかと落ち込んだこともありましたが、カイロ治療のおかげで治る見通しがつき、通院するのが楽しみになってきました。自分で良くなっているのが分るので、今まで出来なかったことをついでに、治まっていたシビレがでてしまっ、先生に注意されたこともありましたが、辛くて、苦しかった椎間板ヘルニアの症状からは都合19回の治療で完全に解放されました。

先生にはとても感謝しております。これからは、再発しないように1ヶ月に1回定期検診のつもりで先生に診てもらうことにしております。1年間、心配と迷惑をかけた家族のためにも頑張りたいです。

主婦 竹谷玲子

## 19 椎間板ヘルニアが（1年間苦しんだ）

2年ほど前から腰が痛くなり、我慢しながら仕事を続けていたら、昨年1月に腰から足の甲まで激しいシビレと痛みで襲われて歩行もままならなくなりました。近くの整形外科で診てもらったら椎間板ヘルニアの疑いがあるので総合病院を紹介さ

れてそこでMRIの検査を受けました。その結果、椎間板ヘルニアと診断され、取り合えず2週間の入院をしました。その間、4回の硬膜外ブロック注射と、ベッドに取り付けられている牽引器で午前と午後の2回ずつ毎日牽引をしておりました。入院時の激痛と激しいシビレはなくなりましたが、臀部から足の甲への鈍痛とシビレは取れておりませんでした。足を引きずりながらの歩行しかできない状態でした。先生の意見ではこの療法でだめなら手術しか方法がないので、手術をしたほうが良いとのことでしたが私は手術はしたくなかったので、整形外科をやめて鍼治療に3ヶ月通いましたが著しい効果が得られませんでした。その後、中国整体やソフトカイロ、気功等、いいと思う治療は2ヶ月サイクルで受けてみましたがやはりシビレと鈍痛はなかなか取れませんでした。

インターネットで他の治療法を色々検索してみました。そこで私のようなヘルニアの方が良くなられた体験談が記載されていた佐々木先生のカイロ治療に賭けてみることにしました。先生の診断では、L4～L5に右側方変位（ズレ）が診られそのため神経圧迫があるのでその部位を矯正してみましようと言われて、矯正用のベッドに寝かされ腰椎のズレのある部位（L4～5）に矯正施術を行いました。矯正後に痛みのある筋肉にレーザー療法と超音波療法を行いました。3回目までは痛みが増幅したみたいで返って悪くなった気がしましたが、事前に先生から言われていたので我慢しました。

7回目の治療が過ぎたころからシビレている部位がせまくなり、時間も間隔が空くようになってきました。11回目の治療後、鈍痛がほとんど感じなくなっていました。シビレも足首の外側と足の甲にうすうす感じる程度に変わってきました。この時に私は「治る」と確信が持てたのでした。

私の椎間板ヘルニアの症状は17回のカイロ治療で完全によくなりました。治療を終えて2週間経ちますが、まったく快調で仕事に復帰しております。

椎間板ヘルニアでお悩みの方に、自分の体験からカイロ治療を自信を持ってお勧めしたいものです。

板金業 齊藤実

## 20 手術を勧められた椎間板ヘルニア

私は内装工事の仕事をしております。仕事上、かなり腰に負担のくる悪い姿勢をしなければなりませんので慢性的な腰痛はあたりまえでした。3ヶ月前に左腰から、大腿部、ふくろはぎ、足の甲までの痛みとシビレに襲われ、歩行も辛くなり整形外科で診てもらいました。MRI画像診断で椎間板ヘルニアと言われ、神経ブロックを週2回、2週続けて4回打ちましたが一時的には楽にはなりましたが、薬がきれてくると痛み、シビレがよみがえって良くなりませんでした。担当医は手術をすればこの痛みとシビレから解放され完治するからと熱心に手術を勧めましたが、脊髄にメスを入れることがとても怖かったので断りました。

手術無しで治せる療法を探していたら、仕事仲間からカイロプラクティック治療を勧められて佐々木先生を紹介してもらいました。カイロ治療は初めてでしたので、先生の説明も治療も最初は半信半疑でした。しかし、5回目の治療中に臀部から大腿部に出ていた痛みとシビレが薄らいできたのが実感できました。今まで痛みで必ず目を覚ましていた夜中も起きることなく朝まで一気に眠ることができるようになりました。12回目の治療後ほとんど痛みとシビレが消えていました。足首の周辺に多少の違和感が残っている程度でした。その後、2回の治療を経て違和感も消えました。あの辛かった痛みとシビレは完全に取れて、精神的にも前向きになれるようになりました。

先生の話では、「重度のヘルニアでなければ手術しなくてカイロ治療で十分よくなります」と言われたことが本当になって、驚きと感謝の気持ちで一杯です。私同様にカイロ治療で救われた方々も多いのにどうしてわが国では医療として認知されないのか理不尽な気がします。

カイロ治療が諸外国並みに医療として認知されることを願っております。

内装工事 進藤章

## 21 2回手術した椎間板ヘルニア

この5年間に椎間板ヘルニアの手術を2回しております。手術後の1年ぐらいは痛みもなく快適に過ごしていたのですが、昨年10月頃から痛みとシビレが出だして坐骨神経痛が再発しました。手術を受けた病院でのMRI診断ではヘルニアの症状はでないのに他の要因で坐骨神経痛を発症させているのだらうとのことでした。処置として神経ブロック注射を5回ほど受けましたが一時的には楽になるのですが根本的には良くなりませんでした。12月に入って痛みが激しくなりどんな姿勢をしても激痛が襲ってきて夜も眠れない状態が続いていました。その頃はブロック注射も効果がないので止めていました。職場の上司がカイロ治療を受けてみたらどうだと言われてカイロの佐々木先生を紹介してくれましたが、カイロ治療についての知識がなかったのでネットで調べてみて、佐々木先生のHPも見て、納得して治療を受けることにしました。

先生は、私の話を聞きながら不安がっている私に、「大丈夫、俺が治すから。絶対に治る！」とあっていただきました。その言葉で不安が消え、とても安心しました寝ても覚めても痛みがあり、とても辛かったのですが、先生の治療を受けた後には楽になり治療回数を重ねるたびに良くなっていくのを身をもって実感していました。ほとんど良くなってきたので治療を終わりにしようとして先生に言われて様子を見ることとしたのですが、日に日に良くなり今では長時間同じ姿勢をしても問題なく仕事に集中できるようになりました。

毎回、親切に、丁寧に対応していただき本当に感謝しております。

会社員 町田啓臣

## 22 手術と言われた椎間板ヘルニア

昨年の8月頃から腰に鈍痛がありましたが、そのうち治るだろうと放置していたら段々痛みが激しくなり足の方まで痛みとシビレが出はじめたので総合病院の整形外科で診てもらったら椎間板ヘルニアと診断されました。2ヶ月通院して神経ブロック注射を7回打ったものの、一時的には楽になりはしても、2～3日でまた激しい痛みがぶり返してきてしまいます。担当の先生からはもう手術しかないねと手術を勧められました。

私は主人と小さなケーキ店をやっていますので長期間休むことはできませんので、手術しないで治す治療をネットで探しましたところカサキ先生のHPに出会いました。早速、予約を入れて先生に診てもらうことにしました。

先生は私の症状を診て2ヶ月で良くなるから、一緒に治しましょうと私を元気づけてくれました。先生の治療を受けて6回を過ぎた頃から足首までしびれていたしびれが部分的なしびれに変わってきました。カイロ用のベッドにうつ伏せで5分も寝ていられなかった激しいしびれと痛みが和らいで同じ姿勢で寝ていることができるようになりました。この頃からはお店に出て痛いながらも軽い仕事ができるようになり、これなら治ると確信がもてるようになりました。それからは治療するたびに目に見えてよくなり12月に入った頃はほとんど問題なく回復していました。先生の治療を受けはじめて1ヶ月半でした。

手術しなくても治ったカイロ治療を身をもって体験しカイロ治療の素晴らしさを痛感しております。12月はケーキ屋にとっては猫の子も借りたいくらいの忙しい時期に間に合って戦列に復帰できました。

治療に通わせてくれた主人と、治してくださった先生には心から感謝しております。

ケーキ屋 菊池直子

## 23 息子の椎間板ヘルニア

私と佐々木先生の出会いは、先生が港南病院でカイロ治療を担当していた頃からですので24年程前になります。慢性の腰痛を治していただいたからのお付き合いです。私が一番驚きそして感謝しているのは、当時社会人2年目の息子が職場で動けなくなり救急車で病院に運ばれて検査の結果重度の椎間板ヘルニアと診断され、1ヶ月の入院をしていましたがあまり良ならず、担当の医師からは手術を勧められていました。脊椎にメスを入れるのがとても怖くて、息子も手術は嫌だと反対していました。その旨を先生に伝えましたら激怒して医者信じれないなら即刻退院してくださいと強く言われて逃げ出すように退院しました。

藁にでもすがすがし気持ちでカイロの佐々木先生を訪ねて相談をしたら椎間板ヘルニアの症状にはカイロ治療は適しているから治療してみましようというので治療をはじめました。

毎日、80キロもある息子の手をとって治療院に通いました。あの時は本当に必死でした。今だから言えますが、半信半疑でいました。が、治療回数が増えるに従って息子の症状が目に見えてよくなってきました。ズボンや靴下を履かせたり、脱がせたりまで私がしていたのが自分でできるようになり、歩行も介助なくできるようになっていました。2ヶ月半の治療と2週間の自宅療養で息子は職場復帰もできました。その後は、再発もなく元気に会社勤めをしております。

本当に佐々木先生に助けいただきました。

この時の驚きと感動は私も息子も一生忘れないことでしょう。

あれから20年、今でも、先生には家族でお世話になっております。

主婦 池田和子

## 24 眠れないほど辛かった椎間板ヘルニア

私は建築関係の仕事をしております。事務所での書類、図面の作成、建築現場での指示などで多忙な毎日を過ごしております。昨年の10月初旬に腰から臀部への鈍痛とシビレが気になりだし1週間程、市販のシップを貼って様子をみていたのですが、かえって痛み、シビレが激しくなり夜も眠れなくなってきましたので総合病院の整形外科に行き、MRI検査を受けました。検査の結果は中度の椎間板ヘルニアでした。医師からは手術を勧められましたが、脊椎にメスを入れるのはとても怖かったので、手術はしたくないと断りました。手術をしないで椎間板ヘルニアを治す方法は無いか探していましたが、取引先の社長さんからカイロ治療を勧められて、佐々木先生を紹介していただきました。カイロ治療についてはまったくの無知でしたので、インターネットで予備知識をつけて先生のHPで同じ症状で治られた方が多いのを知り、安心感を持って先生の治療を受けることにしました。

受療時にMRI画像のコピーを持参して、先生に見てもらいました。先生は画像を見て、この程度のヘルニア状態ならカイロ治療で十分良くなると思いますので継続的に15回程度受療してくださいと言われました。先生の説明を聞き、安堵感と自分への励みになりました。最初の3回～4回目までは治療後、かなりうずいて辛かったのですが、前もって先生から説明を受けていたので我慢しました。治療を重ねて行くうちにうずきもなくなり、夜も一気に眠れるよう変わってきました。今まで常用していた鎮痛剤もまったく服用しなくなりました。手術しか治らないと言われた椎間板ヘルニアの痛くて辛い症状が、カイロ治療21回で全くウソの様に治ってしまいました。驚きとともに感激です。先生、ありがとうございました。

私はカイロ治療で助けいただきました。私と同じ症状でお困りの方に自信を持ってお勧めいたします。

会社役員 吉田勝一

## 25 一歩も歩けなかった椎間板ヘルニア

私は、5年ほど前にぎっくり腰になってから毎年梅雨時期になると腰が痛くなる症状が出ておりました。今年は春先からなんとなく足の重いだるさ、臀部の痛み、不快感を感じながらも、経理事務という仕事から決算時期の忙しさに追われ病院に通うこともなく、毎年の痛みが今年は早く来たんだなと思いながら、そのうちに治るだろうと軽く考えておりました。ところが一向によくならず整形外科に行きMRIをとったところ、4番5番の椎間板ヘルニアと診断されました。中度と診断されましたが、翌日から激痛で一歩も歩くことができなくなりました。硬膜外ブロック注射を2回行いましたが痛みは変わりませんでした。インターネットで1週間での短期集中で治るといふ、ふれこみのあ

る県外の接骨院（カイロ？）に1週間泊まり込みで治療に専念したりしましたが一向に良くなることはありませんでした。その後数ヶ所の大きな病院の整形外科で診察してもらい神経根ブロック注射、硬膜外ブロック注射などを行いました。良くなることはなく、このまま一生歩けなくなるのではないかという不安と、仕事復帰へのあせりから夜も眠れなくなり、猛烈な痛さからもう死んでしまいたいとさえ思う様になりました。そんなときに知り合いの方から、佐々木先生のカイロプラクティックセンターのパンフレットをいただきました。必死になって読み続け私と同じような苦しみの方が治っていった患者さんの声を読んでいくうちに、ここにかけてみようと思い電話をしてみました。以前1週間通った所もカイロということだったので、私には合うのかどうかの不安がありました。電話口で先生とお話しているうちに「大丈夫です。私に任せてください」と自信たっぷりにおっしゃってくださいました。しかも一歩も歩けない私を迎えに来てくださるというのです。そんな治療院ってあるのかしら・・・と正直逆に不安があったのは事実です。

先生の治療と私が以前かかったカイロ治療とはまるで違いました。治療を進めていくうちに一時期はよくなりかけたのですが、私の気持ちの焦りと不安がすぐに症状を逆戻りさせていました。良くなったとおもい無理な運動をしてしまったのでした。整形外科の先生たちが「椎間板ヘルニアとはそんなもんだよ。少し歩けるだけでも良い方だよ」「何年もかかるものだよ」「手術という方法もあるよ」「痛みは医者にはわからないからね」等と言われ続けてきた私に、先生は本当に根気強く「絶対、大丈夫！！絶対、治る！！」と毎回力強く励ましてくださいました。精神的に弱ってしまっている私を心療内科的な相談にまで長時間聞いてくださいました。先生の治療を受けながら先生とお話していると、出ない症状が家に戻るとまた不安から前に進まない。その繰り返しでした。普通の病院ならとくに見放されていたことだと思います治療を受け始めて2か月たった頃に、先生が思い切って、「大丈夫だから半日仕事復帰してごらんさい。」その言葉で自信の無かった私が仕事復帰でき、フルタイムでの復帰までできるようになりました。本当に自分の気持ちだったのだとつくづく思い知らされました。何の不便もなく生活できるようになりました。今は痛みも無く、少しの痺れも絶対にとれるという先生の言葉を信じて全てをおまかせしております。

本当に佐々木先生に出会えてよかったと感謝しております。助手の方にもこんなにも丁寧な治療があるのかというくらいに細やかに本当に治療していただきました。

ありがとうございました。

経理事務&主婦 森永貴子

## 26 椎間板ヘルニアが（重度の）、...

私の職業は心臓手術が専門の心臓外科医です。毎日12～3時間立ちっぱなしの心身ともにハードな仕事です。そのため慢性腰痛症状は絶えず感じておりましたが無理をしながらハードスケジュールをこなしてきました。医者の不養生と言うのでしょうか、昨年9月中旬に突然腰から下肢にかけて激痛に襲われ同僚の整形外科医に診てもらい重度の椎間板ヘルニアと診断され即入院病棟に入れられ1ヶ月の入院生活を余儀なくされてしまいました。ようやくクラッチ（松葉杖）を使用して歩行が出来るようになり退院はしたのですが臀部から下肢にかけてのシビレ・鈍痛は絶えずあり仕事に復帰できる状態ではありませんでした。この頃の私は、患者さんには自信を持って対応してきたのですがいざ自分自身の症状に対しての不安・焦り・無力なことにかかり落ち込んでいました。そんな時、開業医をしている義父からカイロ療法の話聞き佐々木先生を紹介されたのでした。先生に会うまでは疑心暗鬼でカイロに大いなる疑問を持っておりました。しかし先生と話し合っていくうちに、疑問は解け信頼できる先生だと確信できるようになり治療をお願いすることにしました。確か6～7回の治療後にシビレが部分的に変わってきたり鈍痛が和らいできたのが感じ取れました。クラッチなしで歩行が出来るようになり、治療を受けるのが楽しみになってきました。それからは信じられないくらい急速に良くなり3回の治療で、今まで私を苦しめていた椎間板ヘルニアの症状がまったく消えてしまいました。

今では元気に職場復帰をして患者さんの手術に忙しい日々を送っております。医療家の一人として現代医学の限界を知りカイロ療法のすばらしさを身をもって実感いたしました。

私のような症状で苦しんでいる方がカイロ療法で良くなれることを心から願うものです。

心臓外科医師 倉田博

## 27 20年間苦しんだ腰痛

48歳のときに椎間板ヘルニアの手術をしてからの20年間、腰から大腿部への痛みで苦しんできました。その間、整形外科に10年、鍼灸、中国鍼、気功、整体、指圧温泉、療養、などあらゆる治療を試みてきましたがあまり効果はありませんでした。痛みを抑えるための鎮痛剤と痛くて眠れないため睡眠薬はたえず常用してきました。立っただけでも、座っただけでも、寝ただけでも鈍痛があり、そのうちに痛みが激しくなる症状が20年間毎日のように続いていたのです。精神的にも落ち込んで、新興宗教にもすがった時期がありました。

そんな私を救ってくださったのがカイロの佐々木先生でした。

息子が務める会社の上司の紹介で佐々木先生の治療を受けることにしたのでした。先生は落ち込んでいる私を元気付けながら毎回いろいろなお話をしながら一生懸命治療してくださいました。先生の人柄に信頼をもてるようになってきて、毎回の治療が楽しみになり、絶対に治ると強い気持ちを持つようになってきました。

治療をはじめて3ヶ月過ぎてから痛みも和らいできて鎮痛剤も飲まなくてもすむようになり夜も睡眠薬なしに朝方、トイレに起きるまでは眠れるように確実に良くなってきました。その後も順調に回復してきて6ヶ月で治療は終わりました。

今では、杖なしで1時間程度は歩いても痛みはありませんし、何よりもお勝手に食事のしたくができるようになり主人にも喜んでもらっています。少しずつ、体をならして、長年あきらめていた主人との旅行に行くつもりです。

この20年間の痛みと苦しみが6ヶ月のカイロ治療でとれました。先生に出会えて、心温まる治療をしていただき、沢山の元気をいただき、勇気づけられ、私の長年の痛みを取っていただき心から感謝しております。

主婦 杉田芳子

## 28 3年間の坐骨神経痛との闘い

坐骨神経痛と整形外科で診断されてもう3年が経ちました。整形外科では牽引に1年間通いましたが良くなり、もう無理、治らないよと先生に見放されてしまいました。鍼灸にも1年通いました。最初の頃はとても効果があって、これなら治ると思ったのですが、一時的に良くなるはなってもまた元に戻ってしまうことの繰り返しでした。気功にも行って見たのですが私にはまったくあいませんでした。漢方も調剤してもらって飲み続けて1年以上になるのですが、あまり効果がでていようには思えません。中国整体にも行きましたが、かえって腰が痛くなり3回でやめてしまいました。何年か振りて横浜に住んでいる女学校時代の友達から電話があり雑談しながら坐骨神経痛で悩んでいる旨つたえたとところカイロプラクティック治療を勧められました。何人も紹介したけど、皆さん良くなられて感謝されているんだから、騙されたつもりで行って御覧なさいと説得されて、カイロの佐々木先生に診てもらうことにしました。

先生の診断では、腰の骨（腰椎の4-5）が右側にズレていて坐骨神経を圧迫しているため坐骨神経が痛んで周りの筋肉にも炎症を起こしているのです腰の骨を矯正して正常な位置に戻して神経圧迫を取り除けば神経の流れが正常になりシビレや痛みがとれてきますとのことでした。解りやすく説明してもらい先生の治療に望みを託しようと思えました。

治療5回目までは、反って痛みが増してとても辛く、市販の痛み止めを服用しました。8回目の治療後、臀部の痛み、下腿の痛みはかなり薄らいでいました。シビレも消えていました。膝から下肢にかけての痛みとシビレは相変わらず強く残っていました。5回過ぎても膝から下の痛みとシビレはなかなか取れませんでした。3年も患っているので治りが遅いのかと思っていたら、17回目後からシビレが薄らいできて痛みも鈍痛に変わってきました。私を苦しめていた憎き坐骨神経痛は24回の治療で完全に消滅いたしました。

3年間苦しんでいた頑固な坐骨神経痛が3ヶ月で治るなんて嘘のようですが事実なのです。元気になったので、家族に迷惑をかけて手抜きになっていた家事を頑張っていきたいです。

カイロプラクティック治療に出会えて感謝しております。

主婦 前園啓子

## 29 足をひきずっていた坐骨神経痛

昨年11月中頃から右の腰から大腿部、ふくろはぎにかけて不快な鈍痛とシビレに悩まされてきました。整形外科で、「老化からの坐骨神経痛」と診断され「ケン引」に3ヶ月通いましたが一向に良くなり、整形外科をあきらめて鍼灸治療に10回程度通いましたがやはり症状は良くなりませんでした。その後整体・気功・漢方薬等ありとあらゆる治療を受けてみましたが、どれも良い効果は得られませんでした。今年の3月の終わり頃、久しぶりに会った知人からカイロの佐々木先生の話聞きワラにもする思いで先生のクリニックを訪ねました。

先生の診断では、「腰椎の4番目と5番目が右側にズレがあり右の骨盤（腸骨）が内側に捻じれていて、坐骨神経を圧迫しているので、神経沿いに鈍痛やシビレが出ているのです。多分12~13回程度の治療で完治しますから、このカイロの治療に賭けてみて下さい」と自信を持って言われたので、とても安心して先生の治療に賭けてみることにしました。

治療を始めて2,3回は、治療後痛みがウズいて、これで本当に治るのか不安がよぎりましたが、先生の言葉を信じて治療を続けていましたら6回目の治療後、今迄の鈍痛がやわらいで、シビレがふくろはぎだけになっているのが気がつきました。「確実に変わってきている。これなら治る!」、そう確信したのでした。それからは日増しに良くなり、11回の治療で半年以上も苦しんでいた坐骨神経痛が嘘みたいに治癒しました。

あきらめていた旅行も楽しめるようになり感謝しております。

主婦 杉本春子

## 30 坐骨神経痛が（痛みとシビレで苦しんだ）

5月末に突然、腰から大腿部、ふくろはぎ、足の甲まで痛みとシビレにおそわれ歩行も困難になり、急いで整形外科に診てもらいに行きました。レントゲン診断で、椎間板ヘルニアと言われ、私がすごく辛そうだったので2回程神経ブロック注射をしてもらいましたが、2回とも注射後七転八倒する程痛くなり通院を止めてしまいました。妻が必死になってパソコンで椎間板ヘルニアに効果のある治療を検索していましたら、カイロケアセンターの佐々木先生のホームページに出会いました。通院可能な距離でしたので、早々と予約を入れ、とりあえず1回治療を受けてみることにしました。

先生の診断では「腰椎の4番・5番が右側にズレていて、坐骨神経を圧迫していて、この様な症状が出ているのです。典型的な坐骨神経痛です。心配いりません10回の治療で良くなりますよ。」と言われたので、カイロの治療に賭けてみることにしました。

1~2回目の治療後は、腰から足にかけて痛みがうずきかなり辛かったのですが先生に前もって言われていたので、これも良くなる前兆なんだと思い耐えました。4回・5回と治療を続けて行くうちに痛みが和らいできたのが自覚できるようになり杖も使わないで歩行できるようになりましたが、まだシビレは取れていませんでした。ところが、7回目の治療後、今迄のシビレがウソの様に消えていました。先生に言われて、院内を恐る恐る歩いてみたり、軽く跳んでみたりしたのですがまったく痛みもシビレもありませんでした。

なにかマジックにかけられたような気持ちでした。その後も痛みもシビレもでておりません。

私は痛みとシビレで苦しんだ坐骨神経痛をカイロ治療で助けていただき、仕事にも復帰できるようになり本当に感謝しております。

自営業 吉永健治

### 31 3ヶ月苦しんだ坐骨神経痛

私は保土ヶ谷区で調剤薬局を営んでおります薬剤師です。昨年の暮れから腰が重くなり不快感を感じていたのですが、忙しさのあまり何の処置もせず経過していました。1月の下旬に急に激痛が臀部から下肢まで走るようになり、あわてて処方でお世話になっている整形外科の先生に診てもらいました。坐骨神経痛と診断され牽引に2ヶ月通ったのですが、痛みは取れずに、かえって足首から足の甲まで痛みとシビレが出てしまい牽引を止めてもらいました。先生がカイロ治療を薦めたので、薬剤師仲間にカイロの先生を探してもらっていたらカイロの佐々木先生を知っている仲間がいましたので早速、佐々木先生を紹介してもらい、診てもらうことにしました。

先生の触診の診断では「腰椎の4～5番が右側にズレていて坐骨神経を圧迫しているので4番と5番を矯正して正常な位置にもどすことによって神経圧迫を取ることを治療目的として治療を行って行きます。10回～12回でよくなると思います」と自信ありげに明確に言われました。私も信頼できる先生だなと思い先生の治療に賭けてみることにしました。

先生の治療を受けて3回目まではかなり痛みが出て鎮痛剤の座薬を使用したり、服用したりしたのですが4回目以降は鎮痛剤も服用しないで夜も眠れるようになり、痛みも以前のような激しい痛みでなく鈍痛にと変わってきました。7回目の治療後の夜、足首から足の甲に来ていたシビレが弱くなっているのに気がつきました。今まで歩行するのに杖を使っていたのですが、杖なしで歩行もできるようになりました。

私の坐骨神経痛は11回の治療で嘘の様に良くなってしまいました。

私も医療の一端に身を置く者ですが、薬を使わないで治すカイロ治療の現実を身を持って体感させていただきました。ありがとうございました。

薬剤師 佐藤明方

### 32 長年病んでいた坐骨神経痛

私は、10年程、坐骨神経痛に悩まされてきました。好きなハイキングもできなくなり主婦としての日常生活にも支障をきたす程になっていました。何とか治そうと10年間努力はしてきたのですが、痛みと痺れは取れずに半ばあきらめの気持ちになり、かなり落ち込んでいました。治療に通っていたあるところでは、70歳過ぎていんだからもう治らないと歳のせいとされてしまい、死ぬまで坐骨神経痛と付き合っていかなければならないのかと思うと生きていくのも嫌になったこともありました。

そんな落ち込んでいた私を救ってくださったのがカイロの佐々木先生でした。ご近所の方が以前からカイロ治療を勧めてくれていたのですが、カイロ治療には嫌な体験があったのでなかなか受診する気持ちになれませんでした。先生と電話で話をしてみても治療を受けてみる気持ちになれませんでした。

佐々木先生の治療は以前受けたカイロ治療とはまったく違っておりました。先生は、病歴も長いし、加齢でもあるから多少時間はかかるけれど必ずよくなります。6ヶ月間、私に時間をください。私が責任持って治します。と私を元気づけるように言ってくださいました。その言葉で私は救われ先生にすべてお任せして治していただく決心したのでした。

治療に通うようになって3ヶ月、先生とお会いするのが楽しくなって体調も良くなってきているのが感じられるようになりました。4ヶ月過ぎたときには、痺れも消えて、臀部とふくろはぎに鈍痛が残っている程度で、杖もなし歩行もできるようになってきました。5ヶ月目に入って最後まで残っていた鈍痛も取れて、先生から卒業ですと言われる時には、感極まって涙がとまりませんでした。

心温まる治療をしていただき、長年苦しんできた坐骨神経痛を治していただいた先生と助手の方に心からの感謝をもうしあげます。

主婦 横川澄子

### 33 腰強打による坐骨神経痛

私は、4ヶ月前に駅の階段から押されて転げ落ちて、起き上がることも出来ずに救急車で病院に運び込まれました。腰と膝、足首のレントゲン検査の結果、骨には異常がありませんでしたが、まったく歩行ができなかったため1週間入院して点滴を受けていました。打撲の痛みが和らぎ、なんとか歩行できるようになりましたので退院しましたが、腰から足のふくろはぎにかけてのなんとも云えない鈍痛とシビレがたえずあり、仕事にも身が入らない状態でした。仕事の帰りに鍼に2ヶ月20回通いましたが、良い結果は得られませんでした。ネットで検索してカイロの佐々木先生のHPに出会いました。「患者さんの声」で私と同じ症状の方が良くなりましたことが記載されているのを読んで私も治療を受けてみようと思ったのでした。

それまでカイロの知識はまったくありませんでしたので多少の不安感を持って最初の治療を受けましたが、先生の明快な対応に不安感はまったく解消しておりました。

私の症状は「腰椎捻挫による坐骨神経痛」と診断されました。カイロベッドで先生が腰と骨盤の矯正をして、その後、助手の方にレーザー治療と超音波治療をしてもらいました。この治療プログラムを続けて6回目に鈍痛が和らいで、シビレも薄らいでいました。確実に治療効果が出てきたと実感し、仕事にも集中できるようになってきました。その後、4回の治療で私の坐骨神経痛は完全に良くなりました。

治療を終えて1ヶ月経ちますが、まったく問題ありません。

カイロ治療のすばらしさを身を持って体験しました。私のような症状で苦労されている方には自信を持ってカイロ治療をお勧めいたします。

自営業 山口紘一

### 34 2ヶ月悩んだ坐骨神経痛が

2ヶ月ほど前から、お尻から大腿部、ふくろはぎまで何ともいえない重だるい鈍痛に悩まされていました。腰痛は長年持っているのですが、こんな症状になったのは、初めてだったので心配で、行きつけの鍼灸院に8回通いましたが良くなりませんでした。その頃、仕事の取引先の社長さんの紹介でカイロプラクティックの佐々木先生を紹介してもらいカイロ治療を受けることにしました。

私にはカイロに対する不安感、恐怖感があり余り乗り気ではなかったのですが、社長さんが熱心に勧めてくれたので半信半疑で受けることにしたのでした。

佐々木先生は、初期の坐骨神経痛の症状と診断して、5回～6回の治療で良くなりますので心配しないで下さい。と自信持って言われたので安心しました。施術は恐怖感も無く、反って気持ちよく受けることができました。

受療して3回目の治療後、お尻から大腿部への鈍痛はかなり和らいでいました。5回目の施術後は多少の違和感があるだけのおもだるい鈍痛は取れていました。先生の指示で、1週間様子を見て気になるようだったらもう1回治療することで一応治療を終了しました。

治療が終わって2週間経ちましたが、違和感も取れて何の問題も無く日常生活が送れるようになりました。

まさかこんなに早く良くなるとは思っていませんでした。

私は、食わず嫌いでカイロを避けていました。

実際に治療を受けてみてカイロ治療の素晴らしさを実感しました。

会社経営 石田美津子

### 35 テニスの試合中、腰に激痛

私は、この10年来、週に4日間はテニスコートでゲームをしているテニス馬鹿な主婦です。そのため、ここ数年間は慢性の腰痛と膝の痛みを感じながらテニスをしておりました。テニスをしている間は痛みはとれないと半ばあきらめながらそれでもテニスを続けてきたのでした。そんな無理が良くなかったのでしょうか、今年の5月にテニスの大会があり試合中にボールを追いかけた瞬間、腰に激痛が走りコートに倒れたまま、自力で立ち上がる事も出来ず、まったく動けなくなってしまったのでした。痛さと、悔しさと、情けなさで涙があふれてきてしまいました。テニス仲間に両肩を支えられ車に乗せられ連れて行かれた所がカイロプラクティックケアセンターでした。これが佐々木先生との出会いでした。

テニス着のままカイロベッドに乗せられて、痛さと未知のカイロに対する不安とでパニック状態でした。そんな私を先生が諭すように症状とカイロ治療について説明して下さいました。そして、「これから治療を行います。治療後は必ず自分の足で歩行出来るようになりますから、リラックスして私の治療を受けて下さい」と。この先生の言葉でとても気持ちが落ち着きました。

治療が終わって恐る恐るベッドから降りてみたら、先生の言われた通り本当に自分で立つ事が出来、ゆっくりなら歩行出来る様になりました。

都合4回の治療で激痛は完治してしまいました。

その後先生にお願いして、膝の治療もして頂き、今では痛みの無い身体で安心してテニスを楽しむ事が出来る様になりました。

主婦 笠木麻美

### 36 激痛に襲われたギックリ腰

私は、コンピューターのシステムを作る仕事をしております。朝から夜までコンピューターと向かい合っただけの仕事ですので、首や肩は凝るし絶えず腰は重い状態でいましたが、仕事優先で無理してやってきました。そんな無理がたたったのでしょうか、作中に机から落ちた資料を拾う動作をした瞬間、バキッと音がしてその場に伏せてしまい自力では起き上がることができませんでした。激痛が腰全体を襲い、情けないが「痛い、痛い」と叫ぶ事しかできませんでした。職場の上司の勧めでカイロ治療を受けることになり、仲間二人に抱きかかえられ車に乗せられて佐々木先生の所に連れて行かれました。

先生の診断では、「腰椎の3番～5番が右側方にズレていて右側の骨盤（腸骨）が内側に捻じれているので、周りの筋肉を硬直させています。そのため痛みがでています。3、4回の治療で良くなりますよ」とのことでしたが、私は「激痛で立てることもできない状態なのにそんなに簡単に治るはずがない」と、先生の言葉を頭から信じていませんでした。

早速、カイロベッドで矯正施術を受け、痛みの出ている筋肉にレーザー治療や超音波治療・SSP治療を受けました。治療後、院内を歩いたり、前屈、後屈を試みたのですが、腰全体の重だるい鈍痛は感じましたが、ズキンとくる激痛は取れていました。何か、不思議でマジックにかけられた様な気持ちでした。翌日、2回目の治療を受けましたが、治療後、重だるい鈍痛もとれて、何の違和感もなく自由に体を動かすことができるようになりました。次の日は家で動きまわっていましたが、特に痛みもなく、違和感もなかったので2日休んだだけで仕事に復帰することができました。

激痛でまったく動けなかったギックリ腰が、2回のカイロ治療で完全に治ってしまったことは、私自身信じられないほど嘘みたいな本当のことです。

カイロ治療で、早く治していただき感謝しております。

SE 船渡久

### 37 立つのも・歩行も困難だったギックリ腰

私は1日中2トトラックに乗って、缶ジュース・コーヒー類を各拠点に設置されている自動販売機に詰め替えに行くルートセールの仕事をしています。そのため腰の痛いのは慢性的になっており、あまり気にもしていませんでした。しかし今回は参りました。1日の仕事が終わって営業所に戻って、車から降りた瞬間腰から大腿部に激痛が走りそのまましゃがみこんでしまい、立ち上がることも出来ませんでした。大声で助けを求め、仕事仲間が2人かかりで私を起こして、そのまま車でカイロの佐々木先生の所に連れてきてくれました。

着替えも出来ない状態でしたので、作業服のままベッドに乗せられ「何をされるのだろう」と多少不安な気持ちでいたところ先生から「左側の骨盤（腸骨）が内側に捻れているのでこれが痛みの原因です。矯正が決まれば痛みが取れてすぐに歩けるようになりますから心配いりませんよ」と自身に満ちた声で説明されました。

半信半疑で矯正を受けていましたが、5～6分で矯正は終わりました。

先生から「さあ、ベッドから降りて歩いて見ましょう！」と言われ、恐る恐る降りてみましたが、まったく痛みを感じませんでした。治療室内を歩いてみても痛みはなく、自然に歩けました。

その時私の発した言葉は、「ウソ！信じられない！！」。これが実感でした。

カイロの治療は良いとは聞いていましたが、いざ自分で体験してみてもカイロ治療の良さを身を以て認識しました。

ルートセールス 金子孝

### 38 ギックリ腰だって怖くない

ギックリ腰のあの苦しみて、やったことがある人しかわからないですよ。しかも腰って一回やっちゃうと癖になりやすくなっちゃうし。かなりやっかいですよね。私の場合は、最初工場で機械の据付をした時に、軽い気持ちでちょっと高い所から飛び降りただけでした。その時、経験したことのない痛みが背骨に走り、ウツと言って、その場にうずくまったまま動けなくなりました。ギックリ腰と診断され、数日間は寝返りするのも布団から起き上がるのも痛くて思うにならない日々が続いたのです。それまで、自分には関係ない事だと高をくくり、そうだった同僚をからかっていたくせに、経験して初めて、こんなに痛くて辛い苦しみをしました。それから、腰痛とだましまし付きあう人生を送るようになり、いつの間にか16年もたっていました。年に2、3度くらい、季節の変わり目頃に発症し、整形外科に行って湿布と痛み止めを処方されて、治るまで我慢するしかないと思ってました。

しかし、4年前に妻が通院している佐々木先生のカイロを紹介され、医者がすぐに治せないものをと、半信半疑ながら、妻の強い勧めに押されて施術してもらうことにしたのでした。結果、1回の矯正とレーザー治療で、それまで背筋を伸ばす事すら辛くて前かがみの姿勢でしか立つこともできなかったのに、ちゃんと真っ直ぐ立てるようになり驚きました。痛みは少し残っていましたが、2日後には完全に取れていました。

それから2度ほど発症した時に施術してもらいましたが、その場で痛みは取れました。

最近では、そろそろかなと予兆があると事前にメンテナンスしてもらう事でこの2年ほどはあの苦しみをまったく経験していません。

今度は私が同じ苦しみを味わっている方に、カイロの良さを勧めたいと思っています。

腰痛で苦しんでいるアナタも是非！カイロの治療を受けてみたらいかがですか。認識が変わりますよ。

会社員 奥山武夫

### 39 手術をと言われた腰痛

今年の2月初め頃から、腰に鈍痛を感じていたのでしたが、仕事ができる程度でしたので何の治療もせずに仕事をしておりました。ある朝、布団から起き上がろうとしたらギックと音がしてその場に座り込んでしまって立ち上がることができませんでした。4日ほど自宅で冷シップと痛み止めの薬を服用しながら安静にしていましてら痛いけど立って歩行ができるようになりましたので、念のため病院の整形外科で診てもらいました。MRI画像診断の結果、重度の椎間板ヘルニアと言われ早急に手術をしないと歩行できなくなると言われました。考える間もなくさっさと入院手続きを指示し手術の日程まで決めてしまう一方的なやりかたに不信感を超えて怒りを感じました。その後、ネット検索でカイロプラクティック治療を知り佐々木先生の治療を受けることにしました。

先生の診断は椎間板ヘルニアではなくて腰椎捻挫で、5回程度の治療で良くなるといわれました。整形外科医が重度のヘルニアと診断したのに、カイロプラクティックの先生は腰椎捻挫と診断、この違いは何なのと疑問だらけになり頭が混乱しました。佐々木先生の依頼でMRI画像を病院から借り出して先生と見ることにしました。佐々木先生は、他の患者さんのMRI画像と見比べながら、手術を要する程の症状ではなく、単なる腰椎捻挫であることを説明してくれて納得できましたので、カイロ治療を始めました。3回目の治療後、身体が真直ぐに立てるようになり腰痛、シビレも和らいできました。6回目の治療で腰痛と大腿部のシビレは嘘のように取れました。

治療終了して3週間経ちますが、まったく問題なく仕事に、好きなテニスに励んでおります。6回のカイロ治療で良くなった腰椎捻挫を整形外科の先生がどうして重度の椎間板ヘルニアで、早急に手術をしないと歩行障害になると言ったのかいまだに疑問です。医療不信に陥ります。

自営業 辻本智雄

## 40 歩行も辛かった腰痛

2週間前から腰に痛みを感じていたのですがそのうちに良くなるだろうと思いきり市販のシップ薬を貼ってそのままにしておりましたがなかなか良くなりずついには、歩くのが辛くなり整形外科で診てもらいましたが、鎮痛剤とシップ薬がでて1週間後に来てくださいますとこのことで治療はしてもらえませんでした。その日のうちにインターネットで腰痛に効果のある治療を調べていて、佐々木先生のHPにたどり着きました。HPの中にある患者さんの声を読んで、私と同じ症状の人が早く治ったことを知り早速予約の電話を入れて治療を受ける事にしました。

佐々木先生は、「腰椎の3番～5番が左にズレています。あと骨盤も左側に歪んでいます。矯正して正常な位置に戻せば痛みは嘘みたいに取れます」と説明してくれました。矯正後、ベッドから恐る恐る降りて歩いてみたのですがまったく痛みは感じなくてスタスタ歩けました。前屈しても痛みはなく本当に驚きました。「えっ！どうして！」、こんな感じでした。「翌日の朝の状態で気になるようだったらもう1回治療しましょう」と先生に言われたのですが、翌日はまったく問題なく元気な状態に戻っていました。

カイロ治療は初めてでしたがこんなに即効性があるとは思っていませんでした。

本当に感謝です。

会社員 菅沼和己

---

## 41 身動きできなかつたギックリ腰

宅急便のドライバーをしております。毎日朝早くから夜遅くまでの仕事なので慢性的な腰痛をもっていました。仕事には支障なく働いていました。先日、車から荷物を降ろそうと前屈した瞬間に電気が走ったような痛みを感じてその場に倒れてしまいました。どんなに立ち上がろうとしても痛くて身体を起こすこともできません。携帯電話で会社に連絡して助けにきてもらいました。二人の同僚にかつがれながら車に乗せられカイロ治療に連れて行かれました。

私の認識では「カイロは怖いから行きたくない」。でもそんなこと言える状況ではありませんので彼等に任せて痛い、痛いと言っていました。着くなりベッドに寝かされて先生が診るなり「身体がくの字に湾曲している。これはひどいね。骨盤の捻じれが原因だよ。」と説明してくれましたがそんなので痛みが取れるのか半信半疑でいました（カイロに対する不信感だった）。

先生の矯正を受けた後に立ってみてくださいと言われベッドに促りながら恐々立ってみると不思議に痛みはありません。ベッドから手を離しても多少前屈気味ですが立つことができ、歩行もよたよたですが歩けるようになっていました。「もう1回治療すれば違和感もとれて問題なく歩行できるようになるでしょう」と先生に言われて翌日2回目の治療を受けましたら、本当に違和感もなくスタスタ歩行できるようになりました。

立つこともできず、身動きすらできなかつたギックリ腰が2回の治療で治るなんて驚きでした。仕事も1日しか休まないで復帰できました。

カイロ治療に対する偏見を改め、腰痛で悩んでいる仲間に自信を持って紹介したいです。

輸送業 高田宏

---

## 42 入院したほどのギックリ腰

私はゴルフ練習場で長年インストラクターをしております。1ヶ月ほど前に、生徒さんと静岡のコースを回っていて、突然腰から足に痛みが走り立っていることができなくなりました。こんなことは私の人生で初めての経験でショックで頭の中が真っ白になっていました。生徒さん立ちにカートに乗せられてクラブハウスまで戻り救急車で近くの病院に運ばれて、細かく検査する必要があるので検査入院をさせられ、その結果、骨には異常なくギックリ腰と診断されたのですが、自力で立つことも出来ないためそのまま入院をさせられてしまいました。治療らしい治療はなく点滴と鎮痛剤の服用だけで1週間拘束されていました。何とか立ちあがって杖で歩行できるようになったので退院許可を得て横浜に帰ってきました。帰るなり、かかりつけの佐々木先生に診てもらいにいきました。

先生は「ギックリ腰で入院なんてオーバーだね」と言いながら腰の骨(腰椎)と骨盤の矯正をしました。矯正後、くの字に曲がっていた姿勢も真っ直ぐになり、今までの痛みがまったく嘘のようにとれてしまいました。翌日は休息していましたが、2日目からはバリバリと練習場でレッスンをしておりますが、まったく問題なく順調です。

動けなかつたとはいえ1週間の入院は時間のロスだったような気がします。入院を断って無理してでも帰ってきて、早く先生に診てもらえば良かったなと後悔しています。

いつも速攻で痛みを取ってくれる先生は、我々ゴルフ仲間にとって匠的な存在でとても安心です。

ゴルフインストラクター 外山義男

### 43 歩行が困難だった股関節痛

テニスのゲーム中に突然右足の付け根に痛みが走りその場に座りこんでしまいました。痛みが和らぐのを待つて恐る恐る立ち上がって歩いてみたのですが、痛くて右足を引きずりながらのゆっくり歩行しかできませんでした。テニス仲間が心配して近くの整形外科に連れて行ってくれました。

レントゲン検査の結果骨には異常がないので1週間安静にしてみてくださいと言われて帰ってきましたが、この痛みが安静にしているだけで取れるものなのか不安でたまりませんでした。夜も痛くて眠れない状態でした。

翌日にテニス仲間、以前にギックリ腰をカイロ治療で治した方がカイロの佐々木先生のクリニックに連れて行ってくれました。先生の診断では「右股関節の亜脱臼による痛みなので2・3回の治療で良くなります」と言われて、矯正用のベッドで股関節の矯正を行いました。時間にして5分もたっていませんでした。先生の指示でベッドから降りて恐る恐る歩いてみましたが、突き刺すような痛みは嘘みたいに消えていました。「えっ、どうして」そんな気持ちで本当に信じられませんでした。多少の違和感がありましたが、足を引きずることなく歩けるのでした。1日おいて2回目の治療を受けましたが治療後、違和感も取れてすっきりした気分になりました。うれしくて何回となく飛び跳ねてみたのですが股関節の痛みはまったく感じませんでした。

数日後から、何の不安もなくテニスを楽しんでおります。私の所属しているテニスクラブでも佐々木先生にお世話になっている方が多いことを知って、カイロ治療が受け入れられていることを認識いたしました。

主婦 松村陽子

### 44 2年間苦しんだ股関節痛

私は20年余り、スーパーの立ち仕事をしてきました。そのせいか、2年前から左の股関節が痛くなり、杖なしでは歩くことも出来なくなり仕事も辞めて治療に専念することにしました。

まず、整形外科に診てもらった結果、「老化による股関節の磨耗が原因で歩けるようになりたければ人工関節の手術しか方法はない。」と言われました。私は手術だけはしたくなかったので、他の治療で治せるなら治したいと思い1年半ありとあらゆる治療を受けてきました。気功・整体・中国鍼・指圧・整骨等々どれも10回を目安に治療を受けてみたのですが、どれも一時的なもので良い結果は得られませんでした。

最後の手段「手術」しかないと自分を納得させ股関節の手術を受ける決心をした頃、友達から手術前にもう一度試してみたらといわれて、カイロの佐々木先生を紹介されました。どうせ良くなんかならないと思いながらカイロの治療を受けてみることにしました（その時の本心です）。

カイロの治療を3回、4回と続けていくうちに、今までまったく上がらなかった左足が少しですがあがるようになり、足の開きも少しずつ広げられるようになってきました。それからは、治療を続けるごとに良くなり、通院するのが楽しみになってきました。17回の治療で歩行も、階段の昇り、降りも何不自由なく出来るようになりました私の足が手術なしで、歩けるようになったことは奇跡が起きたような気がします。

先生を紹介してくれた友人と先生には本当に感謝しております。先生、本当にありがとうございました。

主婦 吉田恵子

### 45 2ヶ月前からの股関節痛

私は、テニスが大いすきな中年の主婦です。週に4回はテニスクラブに行っています。2ヶ月前にゲーム中に突然右足の付け根（股関節）から膝にかけて激痛が走り、歩行もできなくなってしまいました。直ぐに整形外科に連れて行かれ、レントゲン検査をしたのですが、骨や関節には問題ないとのことで、痛み止めの注射をしてもらい、鎮痛剤の薬を処方してもらって帰ってきました。その後4回注射を打ったのですが、その時は楽になるのですが、根本的には良くなるはなっておりませんでした。テニスをやりたい一心で鍼灸にも毎日10回通ったのですが余り効果は得られませんでした。

そんな時に、クラブのオーナーの奥様からカイロの佐々木先生を紹介していただき診てもらうことにしました。先生の診断では「股関節の亜脱臼です。ウソみたいに直ぐによくなりますよ。」そう言われて股関節を矯正施術しました。ほんの5分位の時間でした。「さあ、立って痛いほうの足に重心をかけてみてください」と先生に言われて恐る恐る立ってみました。多少の違和感はありましたが痛みはまったく感じませんでした。その場で足を上げたり、軽く跳んだりしたのですが、あの不快だった痛みはありませんで、太ももの張りが気になった程度でした。張っている太ももにレーザーと超音波を照射していただき、すごく楽になりました。その後、2回の治療を受けて絶えず不安だった股関節痛は完全に治ってしまいました。

今では、何の不安もなくテニスを楽しんでいる不良主婦に戻っております。整形外科で治らなかった股関節痛がこんなに簡単に治るなんて本当に信じられない事実を身を持って体感しました。カイロ治療に感謝です。

主婦 浅野清子

## 46 2年間苦しんだ股関節痛が

2年前に自転車から降りようとして片足を着いたときに左股関節から足にかけて激痛が走りました。何とか自転車を降りて歩き出そうとしたのですがまともに歩行ができずに近所の整形外科で診てもらいました。レントゲンでは以上がないと言われて湿布薬と鎮痛剤を処方されただけでした。その後、鍼や整体に1年程通って杖なしで何とか歩行できるようにはなりましたが階段の上り下りや自転車に乗ることはできませんでした。そのうちに腰までいたくなってきて足のほうにシビレがではじめました。かなり落ち込んでいたときに知人の紹介でカイロの佐々木先生の治療を受けることにしました。

先生の診断では「股関節の亜脱臼と歩行に無理があるため骨盤が捻じれ、腰椎がズレたための坐骨神経痛です。週2回の治療で約2ヶ月の通院で良くなると思います。」と言われました。最初の3～4回目までは治療後に返って痛みが増して辛かったのですが、それを過ぎたら治療後の痛みは出なくなりました。

7回目の治療で股関節の動きが嘘みたいになり股関節の痛みは取れていました。家に帰って2階への階段を上り下りしてみましたが、違和感はあるけど足も良く上がるようになり痛みもなく上り下りができました。坐骨神経痛も治療を受けるたびに痛みが緩和されて、シビレも薄らいできて15回の治療で完全に痛みとシビレが消えました。その後、1ヶ月経ちますが、以前の元気な状態に戻り自転車で買い物に出かけています。

2年間痛みで悩んでいた股関節痛が2ヶ月足らずの治療で良くなるなんて信じられない気持ちでしたが事実なんです。本当に先生には感謝しております。私と同じ症状でお悩みの方にカイロ治療をお勧めいたします。

主婦 前原千津

## 47 足を引きずる痛みが

わたしは、1年生の女子高生です。バスケット部に入って、毎日激しい練習に耐えてきましたが、5月の中旬頃から左足の脛がいたくなってきました。最初のうちは、冷シップで痛みが取れていたのですが、また直ぐに痛くなるので、整形外科で診てもらいました。先生の診断では、激しい練習が原因の脛骨過労性骨膜炎なので1ヶ月間練習を休んで見学していなさい。そうすれば治りますと言われて、シップ薬と軟膏を処方されて治療らしい治療は何もしてもらえませんでした。仕方なく近くの接骨院に2週間通ったのですが患部に低周波をかけるだけで良くなりませんでした。

夏の合宿が1週間前にせまってきたのに痛みは取れずに相変わらず足を引きずる状態で気持ちが落ち込んでしまいました。そんな時に、部活友達のお兄さんがサッカーで痛めた膝をカイロプラクティックで治療したからとカイロの佐々木先生を紹介してもらいました。わたしは、先生に、「どうしても合宿には参加したいのでなんとか5日間で痛みを取って下さい」と懇願しました。先生は、「厳しいね。時間が足りないけれど、ベストはつくします」と言って私に条件を出しました。この5日間、毎日家で、患部をアイシングと軽めのマッサージをすること。私のできることは何でもしますから合宿に行けるように痛みを取ってくださいと再度お願いいたしました。この症状は骨格の歪みとかズレが直接の原因ではないので、炎症の起きている部位にレーザー治療と超音波治療を行いますと言って治療をはじめました。

治療過程で私の股関節の動きが悪いのを見つけて股関節の矯正と骨盤矯正をしながら3回の治療が終わって、先生に軽く跳躍してみてもと言われ、恐る恐る跳んでみたら痛みを感じませんでした。翌日は400メートル位軽くジョッキングして、それから治療することにしました。ジョッキングも問題ありませんでした。4回の治療を終えて、先生は痛みが取れているので治療は終わりにします。後は、疲労を溜めないようにアイシングとマッサージを続けなさいと言われて治療は終わりました。

激しい練習には、まだ不安がありますが、痛みが取れて合宿に参加できることは、わたしには一番の喜びです。合宿で頑張ってきます。

高校生 三沢由佳

## 48 膝の痛みのために歩行困難

私は87歳の高齢者です。今まで健康には自信があり、大きな病気もせずにこの年まで生きてきました。ところが突然、昨年9月から膝の裏が痛くなり、足を延ばすことができなくなりました。そのため歩行も人の助けをかりなければできなくなりました。整形外科に通院して痛み止めの注射を8回うちましたが、その時だけで、根本的にはよくなりませんでした。息子が週末になると色々な治療に連れて行ってくれました。針灸にも10回程通いました。気功とか整体にもかなり通ってみました。どれも一時的なもので良くなりませんでした。どこの治療院でも「高齢だからよくなるのは無理ですよ。」と突き放

されてきました。私は、まだ家族には迷惑かけずに自分のことは自分でしたい気持ちがありますのでどうしても治したく、息子に他の治療を探してもらいました。

連れて来られた所がカイロの佐々木先生の所でした。先生は膝の周囲を触ったり、強く押したり、回したりしながら検査をしている様子でした。そして、「膝の裏がかなり腫れていて、それが痛みの原因です。リンパの流れが悪くなってそこで滞っているから腫れているのです。」そう私に説明してくれましたが、私は理屈はわからないが治りさえすればありがたいことだと思い、先生に治して下さいとお願いいたしました。「高齢だから本格的な矯正は無理なので矯正運動をしてその後に理学療法で腫れを取って行く方針で行きましょう。多少時はかかるけれど治ります。」と先生に言われて、元気がでてきました。

治療を始めて6回目から足が少しずつ延ばせるようになり、まだ痛みはあるけれども何とか足をひきずりながらも一人で歩行できるようになってきました。9回目からは痛みが違和感にかわり、足の運びも良くなってはきましたがまだ不安感がありヨタヨタした歩行でした。治療を続けて14回目で思い切り足も上がるようになり、普通の歩き方ができるようになりました。

あきらめていた好きなゲートボールがまたできるようになり感謝しております。高齢者の私でも良くなったことは、同じような境遇でお悩みになっておられる方々もどうかあきらめないうえカイロ治療で良くなっていただきたいものです。

日下部千代

## 49 正座できなかつた膝痛

茶道教室を30年ちかくやっておりましたが、3年前から膝が痛くなり正座することも階段の上り下りも不自由になってきましたので、教室をお弟子さんにまかせて治療に専念することにしました。

整形外科では、加齢による変形性膝関節炎と診断され、茶道を続けたいなら手術しか治る方法はないと言われて人工関節手術を勧められましたが、手術は嫌なのでお断りしました。鍼灸にも3ヶ月通いましたが著しい効果はありませんでした。温泉療法がいいと勧められて2ヶ月湯治療法も試みましたがだめでした。

やはり人工関節しかないのかと思いつめていた頃、久しぶりにお会いした友人からカイロ治療のお話をお聞きしてカイロ治療に行ってみたくなりカイロの佐々木先生を紹介していただきました。先生の診断では変形性膝関節炎ですが手術しなくてもカイロ治療でかなり良くなると思いますので20回程程度通院してみてくださいと言われました。治療に通いだして7回頃から歩行時に足の運びが良くなってきたと感じるようになりました。先生の治療は膝だけの治療ではなくて、骨盤・股関節・膝関節の矯正をされてから膝の痛みの出ている部分に理学療法（レーザー・超音波照射）をしてくださいました。通院して15回目を過ぎてからは目を疑うくらいの速さで良くなり、階段の上り下りもできるようになりました。先生から30分程度散歩をするように言われましたので、治療を続けながら散歩を日課にして1日2回30分づつ歩くようにしましたら、足に力が入るようになり正座もできるようになってきました。

おかげさまで、正座も40分程度はできるようになり仕事に復帰できるまでに回復しました。手術しないでここまで回復させていただいた先生には心から感謝いたします。ありがとうございました。

茶道家 大高清子

## 50 痛くて階段の上り下りが

10ヶ月程前から膝が痛くなり、膝を曲げることが出来ず、階段の上り、下りや畳に座することも出来ない不自由な生活をしていました。

近くの整形外科に6ヶ月通院して、電気療法を受けていたのですが、一向に良くならないので、鍼灸治療に変えて、2ヶ月通いましたが、膝の痛みは取れませんでした。

もうこの膝の痛みは一生取れないのかとあきらめの心境でいました。そんな時に知人から『私はカイロの治療で良くなった』との話を聞き、佐々木先生を紹介してもらいました。先生の診断では『股関節を含む骨盤が捻れていて膝関節を支えている筋肉やジン帯に炎症がある様に思えます。』

骨盤の捻れを矯正して、炎症を取る治療をします。週2回の治療で5～6週通院してみてください。必ず良くなりますよ。』と力強く私に説明して下さいました。

私は今までの不安が一掃されたみたいで、先生の治療に賭けてみる事にしました。

先生の治療を続けて7回目位から膝の屈伸が出来るようになり、その後は目に見えて良くなってきました。結局16回の治療で、私の膝は元気な時の膝に戻りました。

お陰さまで今ではあきらめていた旅行にも行けるようになり、カイロの治療の素晴らしさに感謝しております。

主婦 菊地知恵子

## 51 手術を勧められた膝痛

3年前から両膝が痛くなり、整形外科で診てもらったら変形膝関節症と診断されて人工関節手術を勧められました。

私は美容室をやっておりますので1ヶ月間も休むわけには行かず、手術なしで治す治療をありとあらゆる受けてきましたが、どれも一時的で良くはなりませんでした。

いよいよ、手術しかないのかなと思い始めていた頃、久しぶりに来られたお客さんから5年越しで痛んでいた両膝がカイロ治療で良くなった話を聞きました。ただ、カイロ治療には恐怖感があり、良い印象は持っていませんでした。他のカイロ治療を受けたことがあったのですが、治療後、凄く痛くなり歩行もままならなくなり3回の治療で止めてしまったからです。またあの時のような苦痛はもうこりこりと拒否反応がありましたが、お客さんの熱心な勧めにより佐々木先生の治療を受けてみることにしました。

先生の治療は、まったく痛みや苦痛が伴わない治療でした。痛くされたカイロとはまったく異なっていました。私の恐怖感や不安感は、最初の治療で信頼感に変わりました。治療回数が増えていくほど、良くなってきているのが実感できるようになり、治療期間2ヵ月半、18回の治療で完全に良くなりました。

正座なんてあきらめていたのにできるようになり、階段の上り下りも不自由なくできるようになりました。美容師の仕事をして36年もやってきましたので膝にかなりの負担がかかっていたので、カイロ治療で治していただいたのでこれからは、体をいたわりながら、定期的に全身のケアを佐々木先生にお願いして、元気に仕事に励みたいです。

お店に来られるお客さんで腰痛や膝の痛みで悩んでいる方が多いので、佐々木先生を紹介させていただきます。  
美容師 三木良子

## 52 歩行も辛い膝痛

中高年に人気のトレッキングが趣味の58歳の主婦です。昨年11月から右膝が痛くなり、歩行も足を引きずるようになってきたので総合病院の整形外科で診てもらいました。

老化と膝に負担のかかりすぎるトレッキングが原因での半月板の磨耗による痛みなのでトレッキングを止めないと治らないと言われてしまい、とてもショックでした。トレッキングをしたいために膝を治そうと病院に行ったのに見放されたようで不愉快でした。どうしても治したいので色々な治療を8ヶ月間受けてきましたが納得できるほど良くはなりませんでした。階段の上り下りにも痛みが出ますし、歩行も30分が限界でそれ以上は痛くて歩行できない状態でとても焦りを感じていました。

そんな時に主人の友人からカイロ治療の話聞き、佐々木先生を紹介していただきました先生の治療は、膝だけでなく、腰、骨盤、股関節などの調整をしながら姿勢のバランスを良くする治療をされました。

治療回数が10回を過ぎた頃から、膝の屈伸が完全ではないけどできるようになり家の階段も上りはできるようになってきました。気持ちも前向きになり治る実感を感じていました。その後は目に見えてよくなっていき24回の治療で階段の上り下りも、屈伸も1時間の歩行にもまったく痛みを感じなくなりました。8ヶ月間悩み、落ち込んだ日々が何だったのかと思われまます。

カイロ治療のおかげで、あきらめかけたトレッキングができる喜びを感じております。これからはもう少し時間をかけて歩行訓練をして、仲間たちと紅葉を見に山々にでかける予定です。治していただいて本当に感謝しております。

島野恵美子

## 53 5年越しの膝痛

5年前から左膝が痛くなり整形外科に通院して、電気治療と月に1回注射を打ってきましたが、あまり良くなり5年間の通院をやめてしまいました。階段の上り下りが不自由で手すりにつかまりながらゆっくりと痛みをこらえながらしかできませんでした。それと正座することができず痛いほうの足を投げ出していました。歩行も杖が必要な状態でした。

なんとか以前の状態に戻して不自由なく生活できるようになりたいと思い娘に良い治療法をパソコンで探してもらいました。その結果、カイロ治療の佐々木先生に治療をお願いすることになりました。

カイロ治療の存在すら知らなかった私には不安が強かったのですが、佐々木先生に会って親切に、解りやすく説明してもらい不安はなくなりました。

3ヶ月、先生を信じてカイロ治療に賭けてみる事にしました。先生の診断も整形外科の先生の診断と同じ変形性膝関節症でした。

カイロでは骨盤の矯正、膝関節の矯正を行い、その後にレーザー治療と超音波治療を行いました。治療の効果は1ヶ月過ぎから確実に出てきました。2ヶ月過ぎた頃から階段の上り下りが多少の痛みは感じるができるようになってきました。「これなら治る！」そう感じれるようになってきたのでした。3ヶ月半の治療で私の膝の痛みは完全に取れて歩行にはまったく問題なく自由に歩けるようになりました。正座は長い時間は痛みがでますが、30分程度でしたら問題なくできるようになりました。調子に乗って3時間程歩き周ると鈍痛がですが翌朝には痛みは取れています。

なまってしまった身体を鍛えて秋に友人たちと旅行に行くのが楽しみです。

主婦 柿沢澄子

## 54 歩行も辛い膝痛

中高年に人気のトレッキングが趣味の58歳の主婦です。昨年11月から右膝が痛くなり、歩行も足を引きずるようになってきたので総合病院の整形外科で診てもらいました。老化と膝に負担のかかりすぎるトレッキングが原因での半月板の磨耗による痛みなのでトレッキングを止めないと治らないと言われてしまい、とてもショックでした。トレッキングをしたいために膝を治そうと病院に行ったのに見放されたようで不愉快でした。どうしても治したいので色々な治療を8ヶ月間受けてきましたが納得できるほど良くはなりません。階段の上り下りにも痛みが出ますし、歩行も30分が限界でそれ以上は痛くて歩行できない状態でもとても焦りを感じていました。

そんな時に主人の友人からカイロ治療の話聞き、佐々木先生を紹介していただきました先生の治療は、膝だけでなく、腰、骨盤、股関節などの調整をしながら姿勢のバランスを良くする治療をされました。治療回数が10回を過ぎた頃から、膝の屈伸が完全ではないけどできるようになり家の階段も上りはできるようになってきました。気持ちも前向きになり治る実感を感じていました。その後は目に見えてよくなっていき24回の治療で階段の上り下りも、屈伸も1時間の歩行にもまったく痛みを感じなくなりました。

8ヶ月間悩み、落ち込んだ日々が何だったのかと思われま。カイロ治療のおかげで、あきらめかけたトレッキングができる喜びを感じております。これからはもう少し時間をかけて歩行訓練をして、仲間たちと紅葉を見に山々にでかける予定です。

治していただいて本当に感謝しております。

島野恵美子

## 55 歩行をあきらめていた膝痛

私は、78歳の高齢者です。10年程前から左の膝が痛くなり、整形外科の先生には変形性膝関節炎と診断され、人工関節の手術を勧められたのですが高齢のためお断りしました。手術なしで何とか治したい気持ちで、この10年間ありとあらゆる治療を受けてきましたが、膝の痛みはますます進み、最近では座ることも、歩行することも困難になってしまい、家族の手を借りなければトイレにも行けない状態で半ばあきらめていました。そんなときに、息子の会社の方からの紹介でカイロ治療の佐々木先生のお話をお聞きしたのですが、以前カイロ治療を半年ほど受けてみて、良い印象がなかったのが乗り気ではありませんでした。しかし息子夫婦の強い勧めで2・3回治療を受けてみることにしました。

先生にお会いして、治療を受けてみると、以前受けたカイロとは、まったく違い恐怖感もなく、色々な治療器を使用しての心地よい治療でした。先生のお話では、「6回この治療を受けてみて下さい。治療の過程で必ず、痛みが和らいでくるはずですよ。ご自分ではっきりと感じてきますから。それまでがんばって治療を受けて下さい」。今までの先生は、こんなにわかりやすく、はっきりと説明はしてくれなかったのが、先生を信頼して治療を続けることにしました。3回目の治療までは、膝の周りがうずいて、かえって悪くなっているのかと不安がありましたが、先生からそのことは事前に言われていましたので我慢して治療を続けて行きましたら、本当に6回目から膝が軽くなり、多少ですが屈伸ができるようになってきました。この時、「もしかしたら治る」そう感じ、治療日が待ちどうしくなってきました。それからは、回を増すごとに目に見えてよくなって行き、都合17回の治療で、家族に迷惑をかけずに自分の足で歩行も、座ることも（正座は無理ですが）できるようになりました。

これで安心することなく、月に1回は先生に診てもらうことにしております。

高齢者の私でも良くなったのですから、私と同じ状況でお困りになっておられる方には佐々木先生の治療は福音だと思います。

先生には、本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

新井敏子

## 院長 吉岡担当

部 位	年齢性別	題	頁
頭頸部 01	20代女性	中学生の頃からあけずらかった口（顎関節症）と首肩のガチガチ感	23
頭頸部 02	60代女性	4年前のムチウチ以降、月に1回は発作的に首が痛んでまわらなくなる	23
頭頸部 03	60代女性	急に首がまわせなくなった原因が、実は時々痛くなる親指だった	23
頭頸部 04	70代女性	気圧の変化で起きる頭痛と節々の痛み	24
肩肘手 01	50代男性	右肩から手の小指にかけて強い痛みとしびれ	24
肩肘手 02	50代女性	頸肩腕症候群の再発と側弯の矯正	25
肩肘手 03	40代男性	右腕（肩から二の腕）の断続的な急な強ばりと痙攣、右肘から 右手小指までがなんとなく突っ張り、小指がまっすぐ伸びない	25
肩肘手 04	50代男性	左肩の30年前の脱臼以降の動きが悪い	26
肩肘手 05	70代男性	40年前の交通事故以来の左肩の動作制限と痛みとゴリゴリ音	26
肩肘手 06	40代女性	両肩の痛みで服を着るのも苦労する	26
肩肘手 07	60代男性	急な右肩の痛みで夜も寝られない 一番の原因は右肩を横にして寝たことによる胸鎖関節のずれにあった	27
肩肘手 08	40代女性	腕の重だるい痛みと痺れ	27
肩肘手 09	50代男性	左肩から手の甲にかけてのしびれ	27
肩肘手 10	60代男性	急に左肩を挙げると痛みが走るように	28
肩肘手 11	50代女性	急な左肩甲骨から肘の手前までのジンジンする強い痛み	28
肩肘手 12	40代女性	左手首のしつこい痛み	28
肩肘手 13	70代女性	指定難病「視神経脊髄炎」による手の不随意運動と感覚麻痺（総合治療）	29
肩肘手 14	60代女性	手首の急な激痛は、肘にも原因があった	29
肩背胸脇01	60代女性	手を伸ばす時の脇の痛みの原因は足首の捻挫だった	30
肩背胸脇02	50代女性	呼吸するたびに走る上半身の激痛	30
肩背胸脇03	40代男性	背中がガチガチで息ができない	30
腰股部 01	30代女性	3週間以上も続く腰痛（妊娠6ヶ月・総合治療）	31
腰股部 02	20代女性	産前産後の腰痛（総合治療）	31
腰股部 03	50代男性	腰痛持ち・股関節の動きが悪い	31
腰股部 04	40代男性	今まで感じたことのない腰痛と右臀部から下腿にかけての痺れとつっぱり感	32
腰股部 05	40代女性	椎間板ヘルニア	32
腰股部 06	60代男性	年に何度か起きる腰痛	33
腰股部 07	60代男性	いつもなら1回で治る腰痛が今回は違っていた 軽微な側弯と前弯あり、1~3ヶ月に1度の急な痛み	33
腰股部 08	50代男性	気がついたら腰がねじれていた（後天性の側弯）	33
腰股部 09	30代男性	サッカーの試合中に痛めた腰は足首が原因だった	34
腰股部 10	50代女性	側弯による腰痛と股関節痛による歩行障害	34
腰股部 11	70代女性	コロナウイルスワクチン後遺症と思われる症状 それに伴う腰椎すべり症による腰痛再発（総合治療）	35
膝関節 01	60代男性	しゃがむことと正座ができないのは、膝だけではなく、ももやふくらはぎ、腰にも問題があった	36
膝関節 02	50代男性	バットのスイング時に膝に力が入らず開いてしまう	36
膝関節 03	60代女性	近頃、〇脚がひどくなり長く歩くと膝が痛くなる	36
膝関節 04	70代男性	正座しようとするとう膝が痛むのは、足首と腰にも問題があった	37
膝関節 05	70代女性	左膝の痛みは自分も知らなかった側弯の影響だった	37
膝関節 06	70代女性	膝の痛みは膝だけの問題ではない？	37
足関節 01	50代男性	足指の腱がのびて時々となりの指に乗っかってもどらなくなる	38
足関節 02	50代男性	足首の動きが悪い	38
足関節 03	40代女性	急な右足首の痛み（遠因は古傷の20年以上前の足首の捻挫だった）	38



**頭頸部01 中学生の頃からあけずらかった口（顎関節症）と首肩のガチガチ感****20代女性**

親が顎の痛みと頸肩のこりで吉岡先生にお世話になり数回でよくなったため、私もお願いすることにしました。親と同じように首肩もがちがちでまわしにくく、食事の時に左の顎がかたくひっかかるような具合でおおきくあけられず、いつも食べにくい状態でした。頸椎と胸椎のズレとストレートネックが顎のあけずらさにつながっているとのことでした。最初に背骨の矯正したあとに確認をされたのですが、たしかに首肩が軽くなるだけでなく、口があけやすくなっていました。そのあと肩の関節をさわられ、さらに全体が動かしやすくなり、顎の矯正で仕上げとなりました。階段をかけあがるようにみると動くようになり、最後は右と同じになっていました。首肩もうそのように軽くなっていましたが、念のため一週間後に確認することになり、その日は終わりました。結局、その後ももどることなく快適で、2回目は確認だけで済み、また違和感がでた時に治療するということすべてが終わりました。あまりにあっけなくて、これまでなんだっただろうと思ってしまいました。感想を書くにあたり感動については少なめということでしたが、確認の都度に驚きの連続でした。もっと早くお願いできていたらどんなによかったでしょう。うれしい反面、それだけが、残念に感じられます。

**頭頸部02 4年前のムチウチ以降、月に1回は発作的に首が痛んでまわらなくなる****60代女性**

よくあることのようにですが、停車中に後ろから追突され、ムチウチと整形外科で診断されました。湿布と鎮痛薬が処方されて治療は終了。その後、痛みはなくなったものの、月に1回は急に痛みがでて数日は動かせなくなるという症状がでるようになってしまいました。待てばおさまるのでそのままにしていたものの、4年ほど経ったあたり（数ヶ月前）からなかなかおさまらなくなり、とうとう痛くて動かなくなってしまい、こちらに治療をお願いすることにしました。

吉岡先生は、まずこれまでの経緯と、今一番痛い動きを確認してから首の骨を触り出しました。頸椎の3番と4番を境に、4番から胸椎の3番までが右にずれて、3番までが全体に前側にすべっているような状態であるために、上に向く（後屈）と右に回す（回旋）ことができなくなっているとのことでした。「首回りの筋肉自体は痛んでないので、3回前後で治るでしょう」と言われました。

初回の治療後には右に回すことができるようになり、一番つらかった上を向く動きも首の奥につまりを感じるものの、だいぶ向けるようになりました。「このぶんならば、あと1回でじゅうぶんかもしれない」という言葉どおり、翌日の治療でスッと動かせるようになりました。

「これで終わりではなく、3ヶ月様子を見て、なにもなければ治療はひとまず終わりになります」と指示があり、それをこえても動かなくなることはないの、メールでのやり取りで終了となりました。「万一、あやしい感じがしたらすぐに来て下さい」と言い含められてましたが、あれから3年経ってもまったく平気で、ふと先生を思い出したのでメール報告をしました。すると、HPをリニューアルするので、できたら今回のことを書いて欲しいとのことで、筆を執った次第です。

またなにかありましたらよろしく申し上げます。このたびはありがとうございました。

**頭頸部03 急に首がまわせなくなった原因が、実は時々痛くなる親指だった****60代女性**

2日前の朝、起きるときに首（吉岡注記：第7頸椎付近）に軽い痛みが走り、右に回すことと飢を向くと痛むようになりました。様子を見ていましたが、日増しにつらくなるので、ネットで見つけたこちらでみてもらうことにしました。

吉岡先生は、私を座らせ、いつからどのようににはじまり、今日までどうだったかを聞いたうえで、今の症状を確認しました。第6頸椎から第2胸椎までがずれているとのこと、座ったままで首を痛まない左へ少し回させて、後ろから首の前側を軽く引っ張られることを数回しました。毎度、動きを確認するのですが、その都度、動く範囲が広くなり、痛みも消えていきました。

最後、右に動かさる時にわずかに痛みが残ります。首の筋肉は発症してから日が浅いため痛んでいないとのことで、吉岡先生はほかに原因があるとおっしゃいます。私も考えてみましたが思い当たりません。しばしこれを振り返りつつ日常のことを話しているうちに、テニスをやっていることに話が及び、ラケットをふる瞬間やフライパンや重い手提げを持つ時に手首の親指側か親指、あるいは肘の外側が痛むか力が入りにくいことはないか問われ、たしかに親指が二か月くらい前から力を入れると痛むことがあったことを思い出しました。常にではないので忘れていました。確認されると親指、手首、肘にも痛みがあり、それぞれちょっとずつ動かされると、首の残っていた痛みも含めて消えました。

吉岡先生は、首が痛くなった理由は親指を痛めたことから始まったとのことでした。親指をかばうために手首や肘、さらに首までが少しずついつもよりも負荷がかかり続けて、親指にまでつながる神経の出どころの頸椎の第6番にまで影響がでたのだらうということでした。まさか、親指がと思いましたが、言われてみれば関係しているのですよね。納得です。

一週間経っても再発することがなかったので、治療は初回でおわりました。筋肉が痛んでなかったことがさいわいだったようです。

もし、また指が痛くなったりした時は、早めに診せてほしいとのこと、私もその時はすぐにお問い合わせしようと思います。

ありがとうございました。

**頭頸部04 気圧の変化で起きる頭痛と節々の痛み****70代女性**

出産後から気付けば風の強い日や雨の前、台風が近づくと頭痛と節々が痛むようになりました。閉経後に悪化する心配でしたが、それは大丈夫でした。ただ、仕事をやめた60代後半からひどくなってしまい、薬がないと困るようになり、近頃はたのみの薬の効きが悪くなってきていました。

友人からこちらの鍼灸がいいはずとすすめられたのですが、怖いのでその気になれません。いくら痛くないから、刺さないからと言われても、どうしても受けつけられませんでした。ならばカイロプラクティックもやっているから、そちらでできるか相談してみてもということになり、電話をかけてみました。

吉岡先生は、症状からするとたしかに鍼灸またはカイロもあわせた総合治療がよいかもしれないとのことでしたが、カイロでも治療できるとのことで、診てもらおうことにしました。

鍼灸はもちろん、カイロもはじめてで、どんなことをされるのか想像もつきませんでした。

一通りの問診を終えて、これから施術という時に、うつ伏せになれるか問われました。私は閉所恐怖症のため、うつ伏せができないのです。私と同様の方は意外と多いとのこと、特殊な矯正ベッドを使わず（うつ伏せをせず）にしてくださいということになりました。

私自身はまったく気付いていませんでしたが、側彎があるとのこと、なにが最初かは別にして、ストレートネックや猫背と反り腰、骨盤のねじれを指摘されました。ほかにヘバーデン結節や手の指の変形が目立つことと、天気によって頭だけでなく節々が痛むこと、足の冷えから、体調全般を整える鍼灸もした方がよいと言われましたが、そちらはお断りしました。

施術は、骨盤は横向きで、背骨は座ってしていくことになりました。場合によっては、頸や背中中は仰向けでもするそうですが、私はその必要がなかったとのこと。背骨の施術は、腕を回されるのですが、その際におさえられた背骨の奥に筋肉痛のような痛みを感じます。初回は痛いところだらけでしたが、回を重ねるごとに、痛みは軽くなり、施術の箇所も減っていきました。施術中の痛みは、背骨のねじれをゆるめていく時に、その関節をとりまくかたくなっている深い筋肉が動きだした合図なのだそうです。かたい粘土がこねられてやわらかくなるようなイメージで、ねじれた背骨の関節のストレッチとも言えるそうで、それは施術を受けている感じでなんとなくわかります。

施術後は、かならず姿勢を確認しますが、だんだんと背筋がのびていくのには驚きとよろこびがありました。5回目あたりから、家族にもなんだか姿勢がよくなったねと言われるようになりました。10回前後には気圧の変化で痛む頭はもちろん、節々がそう気にならなくなっていました。20回を過ぎる頃には、全体が重くなる時はあっても痛むことはなくなりました。

それから、私はピアノを弾くもので、毎度、指の施術もしていただいていたのですが、指の結節はそのままですが、関節の動く範囲がおおきくなり、痛みもなくなり、とても弾きやすくなりました。あきらめていた難しい曲にもまた挑戦できるようになり、うれしいです。

長年の懸案がなくなり、ピアノも思うように弾ける日々、本当にありがたいことです。

ほとんど困らなくなった今は、3週間に1回のメンテナンスになりました。側彎のせいできずれやすい状態があるとのこと、せっかく手に入れたよい状態をこの先もできるだけ維持していくために。

**肩肘手01 右肩から手の小指にかけて強い痛みとしびれ****50代男性**

重いものを持つ仕事から、もともと肩こりがありましたが、今回のような強いしびれと痛みははじめてで、しかも手の小指まであるため、仕事もできず困りました。

当初は、軽く小指がしびれる程度だったのが、だんだんと肘、肩へとあがり、痛みも増してきて、様子見もできなくなってきたと思っていたら、一気にひどくなり、こちらにお世話になることにしました。

吉岡先生からは、いわゆる頸肩腕症候群といわれるような状態とのこと、7回前後でかなりよくなっているだろうとのことでした。

頸椎第2～4番と胸椎1～4番が特にずれているそうで、その矯正と周辺の筋肉への超音波をあてる治療をしました。

3回目には痛みがかなり軽減し、しびれが中心になっていました。4回目以降は、階段をかけあがるように、しびれの範囲もせばまっていき、7回目には肘まわりに少しある程度になっていました。指先が残っていないことも治りがいいことを示しているそうです。8回目にはきれいさっぱり、仕事をしてもまったく問題ありません。1か月経っても症状がでることもないので、終了となりました。

これは途中でわかったことで、私は昔から本を読むときにうつ伏せで肘をついているのですが、それも首肩を痛める理由のひとつと指摘されました。ずっとやってきたことなので、なんの苦痛もないのですが、普通はすぐに疲れてしまう体勢だそうで、やめることにしました。

**肩肘手02 頸肩腕症候群の再発と側弯の矯正****50代女性**

ある日突然、右腕に「ジンジン」「じわじわ」「チリチリ」「どどど」と鈍い痛みと痺れが出てきました。腕を動かす角度や姿勢、特に家事やパソコンをすると痛みが強くなり、日常的な動作で痛みが出るので何をやるにも辛い・・・。

痛み出して3日間様子をみてみましたが、落ち着くどころかさらに痛くなりそうだったので、やはりこのような症状はカイロプラクティックが良いだろうと思いました。

なぜなら、顧問である佐々木先生に坐骨神経痛、頸肩腕症候群を治していただいた経験があったからです。

今回は院長の吉岡先生に診ていただきました。

どのように痛むのか、どんな時に痛むのかなど丁寧にヒアリングしていただき、首の可動域（前後左右）、同様に腕、肩甲骨まわりも確認し、この状態は頸肩腕症候群であること、10回前後で治るだろうと教えてくださいました。また、側弯による朝のすねの痛みや姿勢の矯正も必要とのことと、同時並行でしていただくことになりました。

やはり頸肩腕症候群か・・・動作のクセや姿勢（側弯があります）によって再び痛みが出てしまったのだと思いました。

治療の方針は、矯正と理学療法のセットということになりました。

毎回、詳しい症状のヒアリングから始まり、矯正、超音波の順で施術していただきました。

まずは座ったまま頭を後ろに倒したりして首肩や腕の症状の変化をみて、首や腕を使って問題のある背骨の矯正し、また同じ動作で変わっていることを確認する、ということは何回かしていただきました（この矯正は経験がなく、聞けば吉岡先生の応用だそうです）。

次は矯正ベットにうつ伏せになり、骨格の状態を確認し痛みがある（歪み・ズレがある）ところを矯正していただきました。首から背骨、肩甲骨、時には腰まで丁寧に確認していただきました。

矯正していただいた箇所は、再度確認すると痛みがない（歪み・ズレが改善）ので、良い方向に変化しているのを実感できました。

もう一度、座って状態を確認し、まだ必要があれば仰向けで首回りの矯正をしていただきました。

痛みのあるポイントは日によって違い、その時の状態に合わせてこのような矯正をしていただきました。

骨格矯正の後、理学療法の超音波で硬くなった筋肉をほぐす施術をしていただきました。

初めの頃、筋肉が硬いところは冷や汗が出るほどの痛みを感じ、自分の筋肉が硬くなっているのがよく分かりました。超音波の治療も回を重ねるごとに痛みは軽くなり、温かいような気持ちの良いものになりました。

治療が5回目を超えた頃には痛みが出る頻度や強さが明らかに減り、包丁を持つ時、掃除機をかける時など辛くなくなってきました。

途中、庭仕事とパソコン作業で状態がやや後戻りしたことがありましたが、その時は側弯も相当ひどくなっていたようで、首から腰まで全体の入念な矯正をしていただきました。

初めは週2回、症状が軽くなってきたら週1回通い、9回目ですべて痛みは出なくなりましたが、もう少し様子を見ていただくことにして11回目ですべて痛みが消え去り、先生の見立て通りに卒業となりました！

治療中の先生との何気ない会話や誠実なお人柄に触れ、精神的にも助けられたように思います。

先生のおかげで痛みの無い生活に戻ることができ大変嬉しいです。

どうもありがとうございました。

これからは側弯がひどくならないように月に2回ほど調整していただくことにしました。

もちろん、自分でも痛くならないように、姿勢や動作を意識して生活するよう努めてまいります。

**肩肘手03 右腕（肩から二の腕）の断続的な急な強ばりと痙攣、右肘から右手小指までがなんとなく突っ張り、小指がまっすぐ伸びない****40代男性**

2ヶ月ほど前から、右腕（肩から二の腕）が急に強張り痙攣するようになりました。長いと数分間、短いと10秒ほど、日に数回起きます。様子を見ていても、よくなり、かといって悪くもならずでしたが、このままではよくないと思い受診することにしました。

吉岡先生は、症状と経過を聞くに、もしかしたら鍼灸の範囲かもしれないとすぐにおっしゃいました。そうしている前でも1回だけ症状が出て、なおその可能性が高いと言いました。

さらに話しているうちに、右肘から右手小指までの症状があることも伝え、小指の伸びきらない様を見せると、一転して「それならば頸椎7番の可能性が高いですね」と、座っている私の頸をおもむろに触りました。そして、頭をやや右に向かせて後ろに軽く倒され、少し回され、「これで小指も戻っていると思いますよ」と。

確かに小指はまっすぐ伸びています。肘の突っ張りもありません。頭の中は「???」でしたが、疑いようもありません。

「カイロプラクティックの範囲でしたね。これで1週間経っても腕の症状などが出るのであれば、もう一度しましょう」と言われ、終了。

なぜそうなったかははっきりしませんが、とにかく頸椎の7番の位置がよくなかったようです。

その後、1週間をすぎてもなにもなく過ごせています。

ありがとうございました。

**肩肘手04 左肩の30年前の脱臼以降の動きが悪い****50代男性**

月1回のペースで1年通っています。

腰痛持ちでギックリ腰に2回なったことがありましたが、通院してからは痛みがなくなりました。また30年前の左肩の脱臼で腕が上手く回せませんでした。治療で可動域が広がりとても驚いています。他にも股関節や足首など動きが悪い箇所を治療していただいています。物腰が柔らかくとても丁寧に治療していただき信頼できる先生です。

**肩肘手05 40年前の交通事故以来の左肩の動作制限と痛みとゴリゴリ音****70代男性**

バイクで転倒して以来、左肩の動きが悪くなり、また動かすときに痛みとゴリゴリと音が鳴るようになりました。整形外科では湿布と痛みどめだけでそれ以上の治療がなく、日常生活に大きな支障がなかったためそのままにしていました。

しかし、ここにきて腕をあげる際に痛みが強くなりだし、生活の中で制限が出てきましたので、こちらで治療をお願いすることにしました。

吉岡先生は一通り話を聞いたあと、私の肩を動かしながら状態を診ていきました。そのうち、「ちょっと痛いですよ」と言いながら、ツボのような所を押さえて大きく動かしたのですが、本当に痛かった。一瞬ですが、思わず「うっ」と声が出てしまうくらいで、これが長く続いてはたまらないという具合でした。その心配はすぐに終わり、動かすようにとの指示が。

動かして驚きです。痛みがなく、動く範囲もいつもを通り越して、右側と変わらないくらいになっているではありませんか。

「この感じなら5回前後でほとんどよくなると思いますよ。ただ、ゴリゴリは残るか、あるいは疲れが溜まってくるとまたなるかもしれません」との言葉通りで、4回目には音もなく治っていました。

「痛みや動きに異常がなければ鳴ること自体は気にしなくても大丈夫」とのことでしたが、私は気になるので、また音が鳴り出したら診てもらおうことにして一旦卒業しました。半年経つか経たないかという頃に、少し鳴り出したので一回受診しました。

その後、1年経っても大丈夫であつたら、こちらに一言書かせていただく約束でしたので、こうして筆をとった次第です。

老いていく身、今後なにもなければよいのですが、困ったときはよろしくお願いします。

**肩肘手06 両肩の痛みで服を着るのも苦労する****40代女性**

半年ほど前から服を着る時に両肩が痛くなりだしました。整形外科では五十肩と診断され、湿布薬を処方されて終わりました。いっこうによくならず、近くの接骨院にいくと、肩は拳がるから五十肩ではなく、使いすぎとのことでした。軽いマッサージと電気治療を週に3回で1ヶ月ほど続けましたが、それでも少しずつ悪化していきました。

仕事のパソコン作業には支障はありませんが、寝ている時に横になると激痛が走り目が覚めてしまうし、脱ぎ着だけでなく、上のものを取ろうとしても痛むようになってきてしまいました。

ネットで検索してカイロプラクティックケアセンターを見つけました。

吉岡先生には、まずはこれまでの経過を詳しく聞かれ、肩の動きを確認されました。五十肩ではなく、使いすぎによる疲労の蓄積に起因する肩関節の亜脱臼と周りの筋肉の緊張、それから頸椎と胸椎のズレも原因のひとつのことでした。「これなら1回、多くて3回で治ると思いますよ」とあっさり言われましたが、これまでのことがあったので、まったく期待できませんでした。

治療は最初に肩をちょっと動かされ、すぐに自分で動かしてみるように言われました。思わず「あっ」と口走っていました。あんなに痛くて動かせなかったのに、まだ痛いものちゃんと動くではありませんか。もう2回ほど肩を触られ、動きと痛みの確認の繰り返しですが、その都度、みるみるよくなっていきます。もう「すごい」の連発です。半減したところで次は手首。やさしくほぐされるような感じでしたが、終わるとまたびっくり。「あんなに痛かったのに、ちょっと触っただけでこんなに変わるの？」とつい本音を漏らしてしまいました。大きく早く、そして力強く動かすと、奥にかすかな痛みがあつたので、仕上げの頸椎と胸椎の調整するとのこと。座ったまま横を向くように言われ、そこからさらにストレッチするような具合に少しだけ首をひねられました。その後の確認は、言うまでもないかもしれません。「どこにいてもよくならなかったのに」と言わずにはいられませんでした。

吉岡先生からは「よかったですね、この数ヶ月、ほんとうに大変でしたね」とねぎらいの言葉が。ひとまずこれで終わりになるけれど、また痛みださないように、定期的に疲れをとりにも言われ、その日の治療は終了。

その後も治療を月に1~2回は継続しているので、再発することはなく、頭痛もほぼなく、首肩のこりもあっても以前とはくらべものにならないほどごく軽い状態で過ごせています。

こんなことがあるのかと、今でも思います。

## 肩肘手07 急な右肩の痛みで夜も寝られない 一番の原因は右肩を横にして寝たことによる胸鎖関節のずれにあった 60代男性

二日前の朝、起床すると右肩に激痛が走り、顔を洗うことにも苦労するほどで、服の脱ぎ着はもちろん、通勤時に鞆を持つこともままなりません。デスクワークではマウスを動かすにも時々うっとなるほどの痛みを伴います。その日の夜は、うずいて寝られず、その翌日に整形外科に受診しましたが、湿布と痛み止めの薬を処方されただけで、夜もほとんど変わらずでした。五日後には長期の海外出張もひかえていたので、困り果てました。そこで、ネットで見つけたこちらで治療を受けました。

吉岡先生からはきっかけを問われるものの、本当になんのまえぶれもなく痛み出したため、それ以上のことはわかりませんでした。現状は、とりわけ腕をあげたり、うしろにまわすことがきついことだけ。そこで、先生は「わかりました。では診ていきますね」と言って、私の腕を動かしたりして確認しはじめました。そうこうしているうちに、「もう一度動かしてみてください」と何度か言われるのですが、その都度、少しずつ動く範囲が広がり、痛みも軽くなっていきます。

最後に、「右を下にして寝ていませんか？」と問われ、確かにその通りで、睡眠時無呼吸症候群のために仰向けはできず、また逆流性食道炎があるために長らくそうしていることを伝えました。そのせいで鎖骨（吉岡注記：胸鎖関節）がおおばにずれ、それがおおもとだと言うのです。矯正後、ほとんど痛みはなくなっていました。出張前日にもう一度ということになりましたが、その日の夜から痛まらずに寝られました。また鎖骨が大きくずれないように、起床時や寝る前に仰向けになって大の字になり、右の鎖骨を動かすように指導されましたので、その通りにしました。

出張前日の再診ではほとんど痛みはなく、初回と同じように確認しながら矯正して終わりました。鎖骨が大幅にもとの悪い方へと戻っていることもないとのことでした。引き続き毎日、大の字になって鎖骨を動かすことは続けたいと思います。

仕事で重いものを持ちたり、かがんだり、無理な体勢もすることもあるので、腰を時々痛めることがあります。今度からはその時もお世話になろうと思います。今回は本当に助かりました。ありがとうございました。出張の機内にて。

## 肩肘手08 腕の重だるい痛みと痺れ 40代女性

子どもと遊んでいるときに、背中を強くぶつけてから腕に痺れと痛みがではじめました。

脈を打つような痛みが1日の中で波のようにいたりきたりを繰り返し、鋭く痛むわけではないものの、とにかく煩わしさと、イライラのつる症状でした。しばらく様子を見て治らず、鈍痛がくるたびに二の腕を強く揉んだりたたいたりするせいで、腕に紫色に変色した跡が点々とあってみてもない具合でした。さらには寝ている時にまで症状が出るようになり、いよいよマズイと思うようになりました。

カイロケアセンターのことは隣の内科や皮膚科に通院しているので以前から知っていましたから、受診してみることにしました。

整形外科は受診していないので、レントゲンは撮っていませんでした。吉岡先生の触診により、頸椎と胸椎、肩関節に問題があることがわかりました。カイロの施術はそれらの矯正と周辺の傷んだ筋肉への超音波治療でした。腕に痺れが出ているため、治療は12回前後になるとの見立てでした。

およそ2ヶ月の間、週に一度の間隔で通院しました。3回目までは施術後すぐ症状が軽くなるものの、帰宅したらまた痛み出すということを繰り返しました。そのことを相談したら、痛くなるまでの間隔がだんだん伸びてくるからそのまま通うようにすすめられました。先生のお話のとおり、回を重ねるごとに痛み出す間隔が長くなり、夜も寝られるようになりました。2ヶ月が過ぎる頃には痛みはなくなり、痺れもごく軽くなっていました。嘘のようですが、10回目にはなんともなくなり、治療を終了しました。その後、再発もなくすごしています。ありがとうございました。

## 肩肘手09 左肩から手の甲にかけてのしびれ 50代男性

2か月ほど前から仕事（PC作業のみ）中に左方から手の甲にかけてのしびれが出てきました。数日後にはひげそりで上を向く時にもしびれるようになり、整形外科を受診しました。ストレートネックと頸椎第6番と7番の間が狭まっているとの指摘を受け、しばらく通院していましたが、そう悪化はしないものの、いっこうに改善せず、時間だけが過ぎるので、こちらでの治療をお願いすることにしました。

吉岡先生の診立てでは、胸椎の第3番と4番のズレの方が目立ち、第6番と7番のつまりは軽く、また痛みがほとんどないことから、5回前後で終わられるだろうとのことでした。

3回目には仕事中のしびれは手の甲だけになっていました。末端に残っているから7回くらいになるかもしれないとのことでしたが、結局、5回目には治っていました。

1か月の様子見でもぶりかえすことなく、ひげそりも仕事もできています。ありがとうございました。

**肩肘手10 急に左肩を挙げると痛みが走るように****60代男性**

数日前から急に左肩を挙げると痛みが走るようになりました。重いものを持った、急に動かしたといった思い当たるようなことはなく、自分では理由がよくわかりません。

おさまる気配がないので、吉岡先生に診ていただくことにしました。

吉岡先生は、私に痛む動作をさせて確認し、そのあとに私の手を持って肩全体の動きを診て「肩には問題がない」とのこと。そうであれば「体の均衡のくずれが原因と考える」ということで、次は立った姿勢を診て、頸椎でも胸椎でもなく尾骨のねじれだろうということになりました。尾骨の調整は、座ってするのですが、少しお尻に圧がかかって「そこそこ」という感じでした。1分にも満たない時間だったのでしょうか、終わると「では、左肩を動かしてみてください」と。「これで？」と思いつつ動かしてみると、痛みが走りません。本当に、なにも。

座り方が悪かったか、慣れない椅子に座ったか、あるいは別のなにかによってねじれたのだろうということで、強いて言えば慣れない椅子に少し腰かけたことは確かです。そうであれば、いつもとは違う負荷がかかり、いつものように寝たら戻っていたねじれが戻りきらずにいたのだろうとのことでした。

三日後の再診でも、痛みがなかったため、終了となりました。

こんなところが肩に影響が出るとは思ってもいなかったので、吉岡先生がおっしゃった「体は微妙な均衡を保っている」ということを体験できました。

座り方だけでなく、立ち方、かばんの持ち方などにも気を配るとよいこと、足を組むとか、片足に体重をかけて立つ、かばんの斜めがけなども極力しないように、そして、「日頃と違う環境では特に」。

**肩肘手11 急な左肩甲骨から肘の手前までのジンジンする強い痛み****50代女性**

こちらにかけこむ前日の朝から急に激しい痛みが出てきて、急ぎいつもお世話になっている接骨院で治療してもらいました。いつもなら軽くなるのですが、今回はなにも変化がなく途方にくれました。同僚からこちらを紹介され、翌日、診てもらうことにしました。その日の夜はうずいてなかなか寝られず、いよいよこれはまずいことになったと思いました。

吉岡先生は、診るだに、「これでは痛くて矯正ベッドにうつ伏せで寝られないでしょうし、ベッドの衝撃などはもつてのほかでしょうね」と。はじめてなのでなんのことかわかりませんでした。試しにやってみると、想像以上の激痛で涙がでてくるほどでした。

言われるままに、まずは頸肩背中などの筋肉を緩める超音波による治療を先にして、痛みが軽くなったところで矯正をすることになりました。確かに痛みは軽くなり、先ほどうつ伏せになった矯正ベッドになんとか寝ることができました。それでも「急ぎ触診で問題の箇所を見つけるまでがせいぜいかもしれません」と言われた通り、そこでまた振り返ってきました。さいわい仰向けは大丈夫だったので、それで矯正となりました。こんなにひどいにも関わらず、痛みが肘をこえてないこと、前触れとしての症状が一切なかったこと、症状の急激さから、7回もかからないかもしれないとのこと。早く治るにこしたことはないの、とにかく通うことにしました。

ただ、仕事が忙しく休めないため、とても不安でした。

2回目(翌日)もやはりすぐに矯正ベッドにはのれず、同じような治療でした。4回目(6日後)から急に楽になりましたし、先に矯正ベッドにのれるようになりました。5回目(11日後)にはさらに軽くなり、6回目(14日後)の受診時には時どき肘あたりに鈍痛を感じる程度で、それもすぐに消えていくような具合でした。治療を終えて、しばらく様子を見ることになりましたが、まったく消えてしまいました。

先生の言葉通り、振り返ればあっけなく治りました。

結局、なにがきっかけで痛んだのかははっきりしませんが、仕事が忙しく、荷物の移動がいつもよりも多かったうえに、6月という時期もあいまってなのかもしれないとのことでした。吉岡先生がながらくたずさわっている鍼灸の考えでは、季節や時期、天候が影響すると診るようです。確かに、寒いとか冷えた、湿気がまとわりつくというような嫌な感覚があると、具合が悪くなりますから、納得です。

とにかく、今回は助かりました。

また、がないことを願いますが、なにかあればすぐにお問い合わせしたいと思います。

ありがとうございました。

**肩肘手12 左手首のしつこい痛み****40代女性**

なにをしたわけでもないのに、ある日から左手首が痛み出しました。手をついたり、ひねったりする時に痛み、よくみると一カ所だけ骨が飛び出ています。会社帰りに通っている接骨院で半年ほど診てもらいましたが、これは治りませんでした。なので、休みの日に自宅に近いこちらで相談することにしました。

吉岡先生によれば、小指の付け根部分の骨が飛び出ているとのことでした。また、転んだりして強く手を突かなかつたか聞かれ、痛み出す前に雨の日にすべったことを思い出しました。突き指や捻挫は、その場所だけでなく、その根本や時に全身のバランスにまで影響がでるということを知りました。

手首だけでなく、肘、肩関節、頸椎、胸椎にも影響がでているため、5回前後とのことでした。手首と肘は、ブラブラと動かされ瞬間的にパキッと音がしてスッと楽になります。肩と首は腕をグルグルとまわされるだけで、はっきりなにが起きているのかわかりませんが、終わるとさらに楽になっています。3回目には小指の付け根の骨も目立たなくなっていました。4回目を終え、気がつけば痛みがなくなっていました。とても助かりました。

**肩肘手13 指定難病「視神経脊髄炎」による手の不随意運動と感覚麻痺（総合治療） 70代女性**

昨年5月末、左腕に異変を感じたのが始まりで、あれよあれよという間に左半身が麻痺して6月初旬に入院になりました。病名は指定難病の「視神経脊髄炎」。目で見ないと自分の足や腕がどこにあるのかわからず、トイレも入浴も完全介助が必要でした。

7月に退院後はそのままリハビリ病院に転院して、2ヶ月半の入院。9月中旬に退院してから、さらに8ヶ月間、週3回の通院リハビリが続きました。

まったく歩けない、物をつかめない、感覚がない状態からの出発でしたが、今は完璧ではないけれど、見た目には障害がわからないほどになりました。

吉岡先生に鍼灸とカイロプラクティックをお願いしたのは、リハビリ病院を退院してからです。

退院当初は、まだ左腕が勝手にギューっと強く引きつり呼吸も苦しくなるような不随意運動とともに、腕の位置が実際の位置と大幅に異なる感覚異常がありました。歩行も杖をついて介助してもらいながらゆっくり歩くのが精一杯でした。

鍼灸は脈診の結果、週2回の通院から始まり、ほどなく頻繁に起きていた腕の不随意運動がかなり治り、また脈の状態も顕著に変化したことから、予後はよいだろうとの判断でした。2週目には介助なしに歩けるようになり、1ヶ月も経つ頃には杖なしで歩けるようになりました。腕の強い引きつりも次第に軽くなり、12月には完全になくなっていました。その頃には引きつりに関係する脈の状態もよくなっているとのことで、年明けから週1回の通院になりました。

カイロの面からは頸椎や胸椎、手首の矯正を主にしていくことになりました。当初は、左腕と手首は筋力低下と強い引きつりのために、リハビリが思うように進みませんでした。手首を丹念に施術していただき、回を重ねるごとに柔らかくなっていき、リハビリとあいまって、毎日にできることが増えていきました。

現在、左腕の感覚もかなり戻ってきてはいるものの、まだ目で見ないと何を触っているのかがよく分かりません。まだ回復の余地はあるはずとのこと、引き続き自力のリハビリと治療を続けていきたいと思っています。

また、どうしても左半身をかばって生活しているので、右半身に負荷がかかり、そのために時々起きる症状にも対処していただいています。

具合の悪い所があると直ぐに対処して下さるので、とても頼りになります。

先日、梅雨の影響もあってか、左腕の感覚が少し悪くなってしまいました。おまけに起きていられないような眠気に日に数度おそわれ寝てしまう始末。吉岡先生は、それを知らずに脈を診るなり、「あまりよい状態ではないので脈の状態がおさまるまで、週2回来てください」と言われました。おかげさまで2週間には感覚も戻って元気になりました。

吉岡先生がもっとも心配していることは、この難病の発作の再発だそうです。その見極めで重要なのは、自覚症状ですが、それよりも脈の状態の変化とのこと。今回は、私が不安になってはいけないと、そう強くはおっしゃらなかったそうですが、内心ではかなり心配したとのことでした。私自身は、年始に週1回になった際に言われてはいたことですが、ピンときていませんでした。

今の治療は、回復もさることながら、長い目で見て再発しないことを目指しているということをお知らせ確認した出来事でした。

突然の発病、絶望的な麻痺、そんな状況でも私自身の気持ちも折れず、さまざまな地道なリハビリをめげずに続けられていることが、ここまでこれた一番の要因だとしても、吉岡先生の鍼灸とカイロプラクティックの治療もしていなければ、ここまで回復していなかったように思います。

再発することなく、このまま元気に過ごせるよう、これからもお世話になります。

**肩肘手14 手首の急な激痛は、肘にも原因があった****60代女性**

数日前から手首が急に痛みだし、フライパンなどを持つだけでなく、手をつく時にも激痛が走るようになりました。次の日も変わらず痛み、整形外科に行きましたが、レントゲンを撮っても異常は見つからず、湿布薬と鎮痛薬を出されて終わりでした。その次の日も変わらず、家事にも支障があるので、こちらで診てもらうことにしました。

吉岡先生にはきっかけを聞かれましたが、思い当たることはなく、強いて言えば、日々の家事でしょうか。それ以上のことはわかりませんでしたので、「では診てみましょう」と触診されました。痛むところを押さえられ、何度か手首を回されたり、持ったまま振られたりします。時折、痛い動きになるので、痛みが走りますが、そうこうしているうちに、痛みの確認になりました。驚くことに、重い本を持されても、手をついて体重をかけてみても、ほとんど痛まなくなっていました。ただ、少し残っていることから、肘を診るとのこと。手首と同じように、肘を持たれ何度か動かされ、一瞬、大きくポキッと音がして、先生が「入りましたね。これで痛みはとれていると思いますよ」と言います。言葉通り、何度もやってみましたが、まったく痛みません。

仮にまだおさまっていなければ、次は肩関節や首の問題を疑うそうですが、私は肘まででした。

今回は、急であることと、筋肉が痛んでいないことから、手首と肘の関節の急なズレが原因だろうとのことでした。どうしてそうなったかははっきりしないので、一週間ほど様子を見ることになり、結局、再発しなかったので、治ったということになりました。

また同じようなことが起きたら、すぐはこちらに来ようと思います。ありがとうございました。

**肩背胸脇01 手を伸ばす時の脇の痛みの原因は足首の捻挫だった****60代女性**

数ヶ月前から何かをとろうとして手を伸ばす時に右の脇がずきっと痛むようになりました。一瞬なので我慢していましたが、なかなかおさまらず、徐々に痛みが強くなっていくような具合になったため、こちらで治療をお願いしました。

吉岡先生が診るに、背骨は問題がないから、ほかに原因があるとのことで、右足首を捻挫したか、靴が少し大きくはないかと問われました。よくよく思い返すに、たしかに脇の痛みが出る前、長く散歩した日に足首が痛くなった記憶がよみがえってきました。靴も右が少しばかり遊びがあります。ということで、足首と指の動きを確認され、左に比べてかたいことが自分でもわかりました。少し回したり引っ張られたら、左と同じように動くようになり、不思議と右の脇の痛みもほとんど消えていました。その後、歩き方を確認されて、右の骨盤にも影響が出ていることがわかり、そちらも調整されました。歩きやすくなったところで、右の脇もまったく痛まなくなっていました。

脇が痛むにも原因はいくつも考えられるそうで、私の場合は足から来ていたようです。

今後の対策として、靴は大きい左足に合わせているので、右はきつくしめることでなるべく遊びをなくすよう言われました。また、足首の動きが悪くなったり、歩きづらといった感覚が出てきたら、全体の骨格調整でそれ以上の悪化を防ぐことになりました。

よく歩くので、2~3ヶ月に1回くらいのペースで全身の調整をしてもらっています。それもあってでしょう、もともとあった首肩腰のこりやだるさもほとんど感じることはなくなりました。

今のところおおきな問題なく過ごせています。引き続きよろしくお祈りします。

**肩背胸脇02 呼吸するたびに走る上半身の激痛****50代女性**

明け方、上半身の激痛で目が覚めました。あまりの痛さに言葉を失い、なにが起こったのかすぐには理解できませんでした。息をするだけでものすごい痛みが走り、布団で悶絶しているよりほかありませんでした。しばらく待っても落ち着く様子はなく、当然、仕事は休むことに。やっとの思いで起きても、歩く振動すらひびく有様で、どうしたらよいのか考えることもままならない状態。ただ、家族に救急車を呼ぼうかと言われたことには、すぐ断りました。以前、急に背中が痛くなった時（同じく呼吸するだけでも痛い）に、吉岡先生にお世話になったからです。今回は、動けないので往診をお願いすることにしました。

吉岡先生には、すぐに「前回と同じようにだいが無理していたのですか」と問われ、たしかにその通りでした。私の仕事はデスクワークで、連日の残業のために首肩はガチガチ。ケアをする時間もなければ、しようと思う余裕すらない日々。とうとう私の体は悲鳴をあげたということのようです。

前回は、カイロの矯正ベッドで少しの間、背中中の激痛にたえることになりましたが、今回はその必要がない点は楽でした。ただ、前回よりも状態が悪く、まずは鍼灸によって全身を整え、呼吸が楽になってからカイロの矯正をすることに。動くこともつらいので、鍼灸の施術は座ったまましていただきました。終わる頃には呼吸での激痛はなくなり、上半身を動かすこともゆっくりであれば痛まない程度になっていました。続いてカイロの施術も座ったまま背骨の矯正からはじまり、手や足へと移っていきました。仰向けやうつ伏せはまだ怖い感じはありましたが、ゆっくり動くことは平気になっていましたので、この日はここで終了。次の日も治療することに。

翌日はかなり楽になっていたもので、通院。早い動きはまだできませんが、ベッドの寝起きはできるので、矯正ベッドを使わずに、鍼灸の治療とカイロの全身矯正をしていただきました。施術後は、もう完全に治ったと思えるほどで、これで今回の治療は終了となりました。

こうまでならないとケアできないことが問題だということはわかっているのですが、...

吉岡先生は、やさしい。そんな私に「なかなか大変でしょうけれど、またどうにもならなくなったらご用命ください。なんとかしますから」とおっしゃってくださいます。

次もきつとあるでしょう。またよろしくお祈りします。

**肩背胸脇03 背中がガチガチで息ができない****40代男性**

月に一度の大型犬のシャンプー時に背中をグキッとやっしまいました。「ぎっくり背中」というやつでしょう。背中がガチガチで息もできないほどの痛さ。すぐに吉岡先生に連絡して診ていただきました。

吉岡先生は、「ごめんなさい、ちょっと強い痛みが走りますけど、少しだけがんばってください」と言って、矯正ベッドで施術をはじめました。「ちょっと強い痛み」ではなく、「ものすごい痛み」で思わず声のでてのけぞるほどでしたが、数回、背中を押さえられるうちに、すぐに消えていました。腰までガチガチとのことで、緩めていただき、超音波治療で仕上げとなりました。治療後は、うそのようにスッキリしていました。

デスクワークによる疲労がたまっただけで、冷房で冷やされ、日頃とは違う不意の動きで、頭で思っている動きと体の動きに齟齬が生じたのだらうとのことでした。いわゆる「ぎっくり」は、不意の動きの中で、頭で思っている動きの範囲よりも、体の動きがおおきく動いてしまった結果で、悪い意味での「カミ」のない「予定外の早く大きな動き」\*と見なせるそうです。このたびもありがとうございました。

\*吉岡注記：通常、私たちが意識的に試みるのは、なんとか「緊張を解き」、微妙な「カミ」をなくすことで「動きをよくする」ことです。一方、「不意の動き」というのは、「何の気なし」にするもので、そもそも「カミ」がなく、逆に「気をつかって制御する必要がある動き」と言えます。

**腰股部01 3週間以上も続く腰痛（妊娠6ヶ月・総合治療）****30代女性**

小学校教諭をしています。3週間ほど前から腰痛が続き、前かがみや椅子に座ったり、そこから立ったりする時に激痛が走ります。夏休みになるまで時間が取れず、なんとか我慢していました。

当初はカイロプラクティックによる施術をお願いしていたのですが、問診時に妊娠中のことを伝えると、経過からみて体調全般も整えた方がよいとのことで鍼灸とあわせての治療となりました。

カイロプラクティックは、妊娠中では矯正ベッドは使わず、横に寝て骨盤を、座って背骨を整えるとのことでした。施術は痛くなく、ポキポキと鳴ることもなく、腕をまわされたりする程度で、正直、何をやっているのかわかりませんでした。途中で痛みの状態を確認され、わずかな筋肉の張りだけになったところで、鍼灸治療になりました。

鍼灸は、まず脈を診られ、鍼灸もした方がよい状態だったとのこと。疲れが抜けず、胎児をやっと支えているような具合で、病院で早産の可能性を指摘される状態に移行する手前になっているそうです。本当かしら？と思いつつ、先生は学会で妊娠の予後と脈診について研究発表もされたとのこと、ひとまず言われるとおりに施術を受けました。冷えがあるわけではありませんでしたが、体全体がポカポカして軽くなり、残っていた腰の痛みも、鍼を刺すこともなかったのにすっかり消えていました。

ただ、腰はまた少し戻ってくる可能性があることと、夏休みが終わるまでにもう一度、調子を整える治療をした方がよいということで、5日後に再度、受診しました。

腰は戻ることなくすっかりよくなりましたし、元気にもなっていました。吉岡先生からは、もし軽い腰痛や産婦人科での定期検診でよくない状態と伝えられた時はすぐに来るようにと強く言われました。

もちろんそのつもりですが、なかなか時間のとれない私としては、産後の調整と元気にしてもらいたいと思っています。

**腰股部02 産前産後の腰痛（総合治療）****20代女性**

吉岡先生には逆子と腰痛の鍼灸治療でお世話になったのが最初でした。1回で逆子が戻り、腰も嘘のようによくなってしまいました。安産やお腹の赤ちゃんの成長にもよいとのことで、こんなに効果を感じられるなら、そのためにも続けようと思っていたのですが、あまりにも快調ですっかり忘れていました。

出産時に予想外の問題のために、時間がかかった上に出血が多くなってしまい、帰宅後も寝込んでいました。元気がないだけでなく、腰が重だるく、うまく足腰に力が入らず、動くのもままならないのです。一ヶ月経つか経たない頃、少し動けるようになってきたので、またお願いしました。

また、骨盤がズレているような気がするのですが、そうであるならカイロでの矯正もあわせての総合治療を希望しました。私の産後の肥立ちの悪さもさることながら、カイロの専用ベッドでの矯正は三ヶ月経ってからとのこと、必要を認める場合は普通のベッドでもらうことになりました。

まずは鍼灸で自身の調子を整えるのですが、産前の治療の時と同じように、それだけでも足腰がしっかりと元気になっていました。ただ、骨盤のズレは完全に戻ってはいないとのこと、最後にカイロの矯正となりました。出産前はできなかったうつ伏せで、足首を持って動かされるのですが、正直、なにをしているのかわかりませんでした。終えて立ってみると、「あっ」と声が出るほど違っています。

吉岡先生からは、「20代だから回復も早いと思いますが、産後の肥立ちは甘くみない方がいいですよ。後々まで引きずりますから。元気に動けるようになるまでは続けてください。三ヶ月もしないうちによくなるでしょうから」との指摘を受けました。

そのつもりでしたが、なんとなく元気になり、家族の協力もあったので、そう無理する必要もなく過ごせていたため、また間があいてしまいました。

一ヶ月過ぎようかという頃、元気さは横ばいながら、また足腰がおかしくなってきた、動きも悪くなってしまいました。これはいけないと思い、また吉岡先生のもとに。

前回と同じく総合治療となりました。治療後は嘘みたいによくなるので、どこかで安心してしまおうのでしょうか。吉岡先生からは「やはりまだ回復しきれていないので、できれば続けてください」とのことでしたが、結局、また一ヶ月後あたりに同じような具合で、、、

吉岡先生は、毎度怒ることもなく、「この間も大変だったでしょう。しかし、前よりも回復していますね」とはげましてくれるので、またまた安心してしまいます。だいたい月に一回の治療となってしまうましたが、半年を過ぎる頃には普通に動けるようになりました。

「今くらい元気になっても、さらに続けるとよりよいですが、都合もあるでしょうから、またつらくなってきたら、いつものようにきてください」とのこと、今でも月に一回ほどお世話になっています。

疲れが出だすのが、ちょうど一ヶ月ほどなので。

いつもありがとうございます。

**腰股部03 腰痛持ち・股関節の動きが悪い****50代男性**

月1回のペースで1年通っています。腰痛持ちでギックリ腰に2回なったことがありましたが、通院してからは痛みがなくなりました。また30年前の左肩の脱臼で腕が上手く回せませんでした。治療で可動域が広がりとでも驚いています。他にも股関節や足首など動きが悪い箇所を治療していただいています。物腰が柔らかくとても丁寧に治療していただき信頼できる先生です。

**腰股部04 今まで感じたことのない腰痛と右臀部から下腿にかけての痺れとつっぱり感 40代男性**

今まで腰痛はよくあり、近くの接骨院や整体院に通っておさまっていましたが、今回はしばらく通っても治らず、そうこうしているうちに急に臀部から下腿にかけて痺れと突っ張り感が出るようになりました。起床時が最も痛く、仕事で長く座って立ち上がる時にも激しく、さらに日頃している筋トレやストレッチもできなくなってきたため、いよいよこれはと困り果ててしまいました。

吉岡先生にお世話になり出したのは、そんな時からでした。最初の診察ののち、「通常なら10回前後の状態ですが、こじらせているので少なくとも15回はかかると思ってください。あるいはそれ以上も覚悟してのぞんでください」とのことでした。

初回の治療後、ふくらはぎまであった突っ張り感や痺れは消え、このまま治ってしまうのではないかとすごく期待しましたが、「このまま消えてくれればいいですが、戻ってきても落胆しないように」と念押しされました。私は肥ってありますが、筋肉質でもあり、体がかたいという自覚はあります。そういうこととこじらせたこともあり、矯正によってふさわしい位置に戻った背骨や骨盤が、また悪い方に戻ってしまいやすいだろうとのことでした。翌日の朝はよかったので、そんなことはすっかり忘れていましたが、仕事中に忘れていた痛みが少しずつ戻ってきて、このことかと納得しました。

週に1回の治療を続けることになり、2回目の時にはほとんど戻っているような具合でした。5回目の頃から朝の感じが軽くなり、仕事中也含め腿のうらが消えていました。10回目には臀部とふくらはぎの突っ張り感のみになり、もう少しで治りそうな感覚が自分でもありました。

そんな折、これまでや仕事が多忙になり、しばらくなかった重いものを運んだりすることもあって、またぶりがえしてしまいました。吉岡先生は「確かにまたこじらせてぶりがえしているものの、腰と腿のうらの症状が戻ってきていないから大丈夫です」と言いましたが、そこからがなかなかよくなり、あせりと不安のために、つい「まったくよくなりません」と伝えてしまいます。その都度、「起床時に症状がでるのか」、「仕事中に腿のうらはどうなのか」、「臀部とふくらはぎの症状の程度は変わっていないのか」を確認され、冷静さを取り戻す時間が続きました。不安になったら、「つらいものはつらいのですから、だからこそ客観的に評価するように」と口すっぱく言われたことで、なんとか持ちこたえられました。

当初の予定をこえ、20回を過ぎて、ようやく10回目の感じにまで治ってきました。もう大丈夫だろうと思って、しばらくやめていたストレッチと筋トレを勝手に再開したところ、また悪化させてしまいました。さすがに落ち込み、もう治らないのではないかと絶望感で、ちっともよくなりませんと吉岡先生にぶつけてしまいました。でも、いつもと同じように「どうして悪化したのか」、「どう悪くなったのか」を細かく確認し、正確に状況を把握して的確に対応してくれました。今回は、悪化もさることながら、特定の動きでぎくっときたということがあり、それが次の治療につながる情報でもあったとのことでした。少しやり方を変えていくとのこと、そこから5回ほどでかなりよくなっていました。

慎重にストレッチを再開し、翌週まで問題がなかったため、筋トレも少し加え、さらに翌週と、5回かけて以前の生活に戻していきました。その間、症状が強くなる日もあり、やはりダメなのかと思うこともありましたが、吉岡先生は治療とともに必ず客観的な評価とはげましを添えていただくので、気分的に極端に落ち込まずにいられました。「朝と腿のうらが出ていない」、「臀部だけでなくふくらはぎもなんともない日がある」、「悪い日の方がずっと少ない」、だから「大丈夫」と。

二度もこじらせてしまったこともあり、36回通いました。今では嘘のようになんともありません。

最後に、吉岡先生からは、「あせりや不安で悪化させた部分もあるでしょうし、それも加味して時間がかかると最初に申し上げました」とのこと、鍼灸による診察も同時にして、私という人間を診たうえで見通しだったようです。治療は私が希望すれば鍼灸とあわせてしたそうですが、多少時間がかかってもカイロプラクティックのみで大丈夫との判断だったとのこと。治してみると、いかに自分が気分的に上下していたのかがよくわかります。

今後は、少しでも変な感じが出たら治療をお願いすることにして卒業となりました。

あれから半年が過ぎましたが、元気に過ごせています。

ありがとうございます。また、今後もしよろしく願います。

**腰股部05 椎間板ヘルニア****40代女性**

最初は軽い腰痛だったので、何日かで治まるとおもっていましたが、しかし、痛みが治まるどころか、やがて太ももの裏や、ふくらはぎの痺れと鈍痛に変わってきました。それでも子育てが忙しく、我慢しながら1年ほど過ごしていました。とうとう、かかとや足の指までが痺れて感覚がなくなり、日常生活に支障がでてきたので、整形外科を受診しました。レントゲンと徒手検査の結果、腰椎のヘルニアと診断を受けました。治療法は鎮痛剤と神経ブロック注射をすすめられました。それで効果がなければ、手術をするしかないとのことでした。

鎮痛剤は数回飲みましたが痛みはおさまりませんでした。ブロック注射や手術を受ける前に他の方法をさがしていたら、知人がカイロケアセンターを紹介してくれました。

初回の診察の結果、「15回前後でかなり軽減し」「半年ほどで治る」との見通しでした。週に1回のペースで治療を始めましたが、何度か受けても痛みが治まなかったため、回数を増やして通い続けました（その方がよいとのことでしたので）。すると2ヶ月弱で痛みの範囲がどんどん狭くなり、日常に差し支えない状態になりました。その後も太ももからふくらはぎにかけての軽い痺れは続きましたので、通う回数を減らして続けました。吉岡先生の言葉通り、半年近くの治療で痺れも消えました。症状が出始めておよそ1年苦しみました。その後、半年で治りました。

痛みが治まらない時も吉岡先生を信頼できたことで続けることができました。ありがとうございました。

**腰股部06 年に何度か起きる腰痛****60代男性**

こちらには20年ほどお世話になっています。年に何度か腰を痛めるので、その都度、治してもらっています。それもほとんど1回で。少し遠くに住んでいるので、どうしても都合がつかない時などは近場の治療院を探してはお願いしてきたものの、残念ながら私には合うところはひとつもありませんでした。なので、こちらなのですが（笑）。

佐々木先生からは、吉岡先生について「ようやくいい後継者に巡り会えた」「細やかでよく気がつく」「センスがいい」と聞いていたものの、なかなかお願いする機会はありませんでした。

たまたま痛めたのが昼過ぎで、うかがえるのが佐々木先生が帰宅した後の夕方、ちょうど吉岡先生の予約枠も空いていたので、やっとお願いする日がきました。電話口で開口一番「私でもよろしいのですか？」とおっしゃいましたが、私は治してもらえればそれでよいので、「大丈夫」とだけ伝えました。

治療は、問題なく、このたびも一回で治りました。ありがとうございました。

吉岡先生は、鍼灸師として開業されて20年以上の経験がおありで、また佐々木先生から評価も聞いていましたから、最初から心配はしていませんでした。実際、矯正の感じに違いはなく、誰がしているのかわからない具合でした。一点だけ違うとすれば、今まで触られたことのない部分の確認や矯正があったことです。いつも同じところを痛め、矯正箇所もそう大きく変わることがないようで、今回もそうとのことでしたから、そこだけ気になりました。

「いつも通りでこのまま終わってもよいとは思いますが、腰との関連性のあるいくつかの箇所、まだ気になる部分がある」とのこと、確かにそこも矯正された後は、よりすっきりしていました。いつもだと、このすっきりとした感じが翌日または翌々日に出てきますので、その場でという意味では、治りが早いと感じました。さすが、すでにそれなりの経験をもっているからなのでしょう。佐々木先生の評価そのものです。

これまで跡を継ぐ人が育たなかったのが、本当によかったと思いますね。私以外にもそう思っている方はそこそこいるのではないのでしょうか。

これからも、何かあっても今まで通りすぐに治してもらえ、これは本当に助かります。

**腰股部07 いつもなら1回で治る腰痛が今回は違っていた****（軽微な側弯と前湾あり、1~3ヶ月に1度の急な痛み） 60代男性**

私は、佐々木先生の時代から時々でる急な腰痛（1~3ヶ月に1回）を診てもらっています。だいたい1回で治るので、駆け込み寺のように通わせていただいています。

私は会社員のため、できれば夕方に診ていただきたいので、吉岡先生には院長になる前からお願いするようになりました。

佐々木先生と同じく、いつも1回（多くて2回）で治ってしまうのですが、今回は治していただいてからすぐに無理をして、再び痛めてしまいました。

いつものようにすぐに受診したものの、今までにない上体の傾きと痛み、足のきつい痺れを感じ、これはまずいと素人でもわかる状態でした。吉岡先生も、これは5回で終われるかどうかと言うくらい、よくなかったようです。当然、治療後は軽くなるものの、いつものようには治らず、日が経つにつれ、全体に戻ってくるような感じでした。3回目から山を超えた実感があり、治療後の変化も次までの状態の維持もよくなっていきました。5回目には足の痺れが少しある程度でほぼ治った感じがしていましたが、吉岡先生には「あと1~2回ですよ」と釘を刺されました。

が、ここまでよくなると勝手なもので、つい間をあけてしまいました。しばらく悪化はしませんでしたし、足のわずかな痺れだけがくすぶっている程度、それも日によってはないこともあるもので、もう少し先で、と。そうこうしているうちに、また痛めてしまったのです。

吉岡先生には、「痺れがある間は、どんなに軽くても、治しておかないとならないですよ」ときつめに言われてしまいました。また「やってみないとわからないが、こじらせると余計に時間がかかります。早ければあと3回、多くて5~6回」とも。反省して治るまで通いました。さいわい3回で治りました。

次は、言われた通りにしたいと思います。

引き続きよろしく申し上げます。

**腰股部08 気がついたら腰がねじれていた（後天性の側弯）****50代男性**

夏のある日、風呂上がりに家族から腰が横にねじまがっていると言われました。デスクワークですが、姿勢を崩して仕事をしているわけではありませんし、腰が痛いわけでもなく、指摘をうけなければそのままだったと思います。姿勢の矯正をしてくれるところを探し、こちらにたどり着きました。

吉岡先生から、通勤時の電車などでリュックサックを片方に背負っていないか問われ、背中の汗が嫌でそうしていることに気がつきました。中身はかなり重いので、そのせいでねじ曲がってしまったようです。

週1回、15回前後でもとにもどしていくことになりました。施術は、うつ伏せで骨盤のねじれをもどし、座った状態で背骨の曲がり具合をみて、問題の箇所を下からひとつひとつ拾い、左右の腕をまわして動かしていくということです。もちろん、治療をお願いしてからは「片方に背負う」ことはしないようにしましたが、回を重ねるごとに、徐々にねじれがゆるむのわかりました。おかげで今は、なにもなかったようにまっすぐです。

吉岡先生からは、もどったからとはいえ、今後もまがっても大丈夫と思わないようにと釘を刺されました。加齢とともにもどりにくくなること、また一度まがったということは、そのようにまがりやすいことも教わりました。日頃から気をつけるとともに、家族にもみてもらい、時々、先生にも確認してもらつつもりです。助かりました。

**腰股部09 サッカーの試合中に痛めた腰は足首が原因だった****30代男性**

サッカーの試合中に右腰を痛めました。週末のみのため、だいたいは様子をみていれば1週間内によくはなるのですが、今回は治りませんでした。サッカーの動きには大きな支障はなく、蹴る時ではなく、止まる時に一瞬痛みが走ります。どちらかという日常の動きの中で、前屈や右に曲げる（側屈）時にズキッと痛みます。

吉岡先生にはどのような動きで痛めたか問われましたが、気がついたらそうになっていたもので、はっきりは答えられませんでした。ただ、痛む動作を確認した際に、「右足の外側を痛めていますね。蹴る動作も痛みませんし、利き足が右ですから蹴った時ではないですね。右足で急にとまったり、切り返したりしましたか？あるいは、右足が左足よりも小さくないですか？」と聞かれ、あの日は何度も守りに戻り、すぐに攻めに取って返したことを思い出しました。足の大きさも多少ですが右が小さくはあります。「普段は左足で踏ん張りませんか？」とも問われ、確かに右で踏ん張ることは苦手で、左に比べて弱いと感じています。

軸足は左であること、また右足はわずかに靴の中で遊んでいる可能性もあり、足首や外側の指を痛めやすいのだろうとの見立てで、腰より先に足を治療することになりました。うつ伏せで足首や指を回されたり、引っ張られたりした後に、また腰の確認をすると、不思議なことに右側屈の痛みはほとんどなく、やや鈍く重い程度になっています。前屈も軽くなっていますが、それよりは強く感じました。

次は残りの痛みの原因である腰の治療です。腰椎の4番が右に、右の腸骨（骨盤の右側の骨）が前側にずれているとのことで、ベッドを使って矯正され、また確認です。動く範囲がさらに広がり、痛みはほとんどなく、奥にやや鈍く重い痛みを感じるほどにまでなりました。

最後に筋肉を緩める超音波治療をして終了となりました。

もう大丈夫だろうけれど、万一、一週間後までに治っていなければもう一度とのことでしたが、サッカーでも日常でもなんともなく、そのまま治りました。

今回のことで、腰が痛んでも、腰だけに問題があるわけではなく、むしろ足首から先に問題があるとのことがわかりました。また、私と同じような痛み方をする人は多いとのことでした。吉岡先生からは、今後の注意点として、「右足が靴の中で遊ばないように靴紐はしっかり結ぶこと」と、「苦手な右足で止まる動きを左足に近づけるように練習するとよいこと」の二点を指摘されました。

また痛めないように、そして、さらに大きな怪我をしないように、やっていこうと思います。

ありがとうございました。

**腰股部10 側彎による腰痛と股関節痛による歩行障害****50代女性**

私は勤めることなく結婚したため、主婦以外の仕事をしたことがなく、ずっと子育てが一段落したら仕事することが夢でした。52歳になり三人目の子供も独り立ちしたので、スーパーのパートをすることにしました。やるのがなんでも新鮮で楽しく、重いものを持ちたり移動させたりすることも苦になりませんでした。うれしさのあまり、一生懸命に働きすぎたのでしょうか。もともとあった側彎があきらかにひどくなり、腰や臀部が痛むようになりました。また、もともと左股関節の動き悪く、びっこを引いて歩いていましたが、こちら痛みを伴うようになり、仕事をはじめて半年経つか経たないかで、体がつかなくなってしまいました。それでもがまんしながら続けてきましたが、2年を過ぎた頃には、台所や洗濯などの家事だけでなく、朝起きるのにかなりの時間がかかるようになり、日常生活にも支障をきたすほど痛むようになり、仕事もすることを変えてもらったり、ほかの方をお願いしなければならなくなりました。整形外科では、このままだと腰も股関節も手術しかない言われてしまいました。

ここまでひどくなる以前に、知り合いから吉岡先生を紹介されていましたが、カイロプラクティックの経験がなく躊躇していましたし、まだまだ大丈夫という、今にしてみればよくない様子見をしていました。いよいよ覚悟を決め、受診することにしました。

まずは症状と今に至る詳しい経緯と経過を確認し、具体的な診察へと進みました。吉岡先生には、「よくここまで頑張りましたね、大変だったでしょう。この状態なら手術をしなくても治りますよ」と言われましたが、にわかには信じられませんでした。治療の第一工程は矯正からで、頸から腰までの椎骨のバランスと骨盤のねじれを調べ、股関節の位置を調整すること。ベッドが何度も上下するのですが、正直、なにをしているのかはわかりませんでした。一通り終えてから、立って歩く一連の動きをしてみると、なんと、ねじまがってかがんでいた姿勢がうそのようにまっすぐに感じられ、左足に力が入り、両足にしっかりと体重がかかるのです。ただ、腰や臀部の痛みは軽減しているものの、まだ残っていました。ここから第二工程で、筋肉の痛みをとるために超音波による治療に入りました。終えてみると、かなり軽減され、あきらかに来た時とは違っていました。これなら治るかもしれない思いましたので、通うことにしました。

仕事を続けながらになるため、週1回の治療で15回前後と少し回数を要するとのこと。また仕事は頑張りすぎず、重いものは治るまで持たないよう注意をうけました。

4回目には、朝のつらさが楽になり、痛みも半減していましたが、次の治療が近づく頃には全体に悪い方に戻る感じがありました。ただ、それでも仰向けで寝られるようになったことに驚きました（側彎の方の多くは、同じことをおっしゃるようです）。7回目には朝も含めて痛みがなくなり、びっこを引く感じもまったくなく歩きやすくなっていました。日が経っても逆戻りすることもほとんどなくなりました。10回目には、なんと左の股関節の動きが右と同じになったではありませんか。若い頃からのものですから、まさかこんな日が来るとは思ってもいませんでした。痛みもすっかり消え、姿勢も動きも以前とは比べものにならない具合なので、もう治ったと言ってよいと感じました。先生も「これでひとまず完治と言ってよいでしょう」とのことですが、続けて「ただ、

大きい治療は終わりでよいと思いますが、持病の側彎や仕事との兼ね合いもあるので、治療間隔をあけて様子を見つつ手入れをしていきましょう」とのことで、そうすることになりました。隔週、3週とあけ、今では1ヶ月に1回となっています。予定よりも早く、思ってもみなかったことも起こり、うれしい限りです。時に歩きすぎたり、調子にのって無理をすると、多少の違和感ではありますが、以前のような生活に支障ができるようなことにはなる様子もまったくなく、元気に過ごせています。これから先、30年生きるとして、体力や筋力が衰えることは避けられませんし、その過程で側彎が悪化する可能性が高く、ほかに何か病気を患うかもしれません。いざその時に治療するでも問題はないとはいえ、常によい状態をできるだけ維持していけるならその方がよいと私は思いましたので、先生のすすめにしたがい、定期的な手入れを続けています。ちなみに、重いものを持つせいで両手首も痛めていたのですが、初回にちょっと触ってもらっただけで嘘のように痛みがとれ、動きもよくなりました。もうこれほどにまでなることはありませんが、日々の疲労が蓄積される場所のひとつなので、毎度、治療してもらっています。

## 腰股部11 コロナウイルスワクチン後遺症と思われる症状

### それに伴う腰椎すべり症による腰痛再発（総合治療）

70代女性

2月13日、コロナウイルスワクチン3回目の接種の3日後のことでした。それは、首のうしろの痒みを掻いた数秒後に左肩全体に起きた、経験したことのない激しい痛みではじまりました。神経という神経すべてに走るような痛み、その痛みのために数秒間は身動きがとれないのですが、治ってしまえばなんともありません。何回か繰り返すので、まずは皮膚科へ。「異常無し」と言われ、次は整形外科へ。4人目のドクターが「これは神経内科の分野ですね」と教えてくださり、横浜医療センターで検査を受けましたが、結果はやはり「異常無し」でした。症状が出てから1ヶ月半後、微熱がはじめ（PCR 検査は陰性）、吐き気と眠気、体に走る激痛とヒリヒリ感で意識朦朧として、とうとう布団にくるまっただけの生活になってしまいました。3週間が過ぎた頃から薄いお茶なら飲めるようになり、少しずつ食べることもできるようになってきたのですが、筋肉の低下からか、40代に患った腰椎すべり症による腰痛が再発して（共立病院でレントゲンによる画像診断）、歩けなくなってしまいました。相変わらず体のあちこちにでる種類の違う痛みとヒリヒリ感と眠気と腰の痛みで、どこを頼ったらよいのか思案にくれ、思いついたのが20年ほど前に腱鞘炎を治してくださった吉岡先生でした。相談したらすぐに診てくださり、コロナウイルスワクチン後遺症と思われる症状には鍼灸で、腰椎すべり症による腰痛はカイロプラクティックでそれぞれ治療していくことになりました。

私の症状は相当にひどいものだったようで、最初の施術ペースは週に2回でした。玄関と外の道との間にあるわずか3段の階段ですら意を決して降りるような状態で、どこにでかけるのも夫の運転する車が頼りで不安でしたが、吉岡先生が「元の体に戻れるから安心してください」と言ってくださいました。

4回目からは全体に軽減がみられたことから週1回の施術になりました。1ヶ月半が過ぎたあたり（11回目の後）からは、左側肋骨を起点にした左半身全体に広がるゾワゾワ感が起きなくなり、そのために数分間身動きができなくなることもなくなりました。さらに、ワクチンを打った後の左腕のシコリと、それにつながる左手中指のしつこい痛みも次第に消え、鍼灸の成果を感じられるようになりました。また、階段やキッチンでの家事、ちょっとした散歩などができるようにもなったりと、カイロの効果もはっきりとわかるようになりました。

施術を始めて約5ヶ月が経った今、起床時にストレッチをしなくては家事をはじめられなかったのが、サッと動くことができるようになりました。無理をして疲れると、体の表面の違和感と腰の痛みが現れることもあります。以前のような激しい痛みや眠気を感じることはなく、すぐにおさまります。なによりも、痛みをまったく感じない時間がかかり多くなり、「秋には山歩きができるでしょう」という先生のお言葉通り、秋の山歩きを楽しむことができるようになりました。



**膝関節01 しゃがむことと正座ができないのは、膝だけではなく、  
ももやふくらはぎ、腰にも問題があった 60代男性**

大工をしているので、しゃがむことが多く、以前から膝の痛みを伴うことがしょっちゅうでしたから、気にかけることはありませんでした。しかし、いつからかしゃがみにくくなり、次第に深く曲げることができなくなっていました。食卓でも正座もできず、あぐらだけに。

一ヶ月前くらいから膝の痛みがひかなくなり、あぐらでさえ痛みだし、次第に強くなってきたので、いよいよよくないと思い、こちらに相談することにしました。

吉岡先生は、これまでの話を聞いて、「膝周りの筋肉と腰からもきているでしょう」とのこと。日頃、ストレッチをしていないために疲れが抜けず、筋肉が硬くなって動きが悪くなり、膝周りだけでなく腰にまで影響がでた結果との見立てでした。

まず膝の矯正からはじめ、腰へと移っていきました。膝を終えると痛みも曲がりも半分はよくなっていました。腰が終わるとさらに半分という具合で、最後にももまわりとふくらはぎの筋肉を緩めてもらうと、痛みはなくなり、曲がりもあと一歩のところまでできました。

5回ほどで完全に曲げられるようになるのとこのことで、週1回のペースで通いました。その間、毎日、ももやふくらはぎを伸ばすストレッチをするように指導されました。今までしたことがなかったもので、忘れずにするのが大変でしたが、寝る前になんとかやりました。

回を重ねるごとに動きがよくなり、痛みは3回目には消えていました。4回目にはしっかり曲がるようになり、あぐらはもちろん、正座もできるようになりました。なによりも、仕事がしやすくなりました。

ストレッチは自分でできることですし、することで動きのよい状態を保てるのなら、これほどよいことはありません。長らくもったいないことをしたと思いましたが、先生は「これもめぐりあわせのようなもので、気づけるきっかけになってよかったですね。これを機に災いを転じられたらそれでよいのですよ」と言われ、その通りと思って、これからも忘れずに続けていきます。

その後、膝がよくなったせいか、腰が重く感じるようになってきたので、その時々で治療してもらっています。これも言われた通り「早めに」うかがうようにしているので、だいたい1回ですんでいます。

---

**膝関節02 バットのスイング時に膝に力が入らず開いてしまう 50代男性**

吉岡先生にお世話になったのは、腰のこりと痛みで動きが悪くなったからです。1回で動くようになり、こりも痛みもほとんどなくなるので、同じようになったら治療をお願いしています。

何度目かの時に、話の中でバットのスイング時に膝に力が入らず開いてうまく打てないということを伝えることがありました（右打ち、左膝）。高校生の時に野球で膝を痛めてからで、もう30年も前からになりますし、どこにいても治らず今ですから、もう無理だろうと思って何も言っていませんでした。先生は、「ちょっと診てみましょう」と言って、立った状態、スイングの動きを見てから、膝を曲げ伸ばししたりします。「上と下の軸がずれていますね。戻しますね」とのこと。矯正後、スイングの動きで膝にしっかりと力が入り、開かなくなっています。またずれてきて力が入りにくくなることもあるだろうから、その時にはまた矯正することになりました。本人はあきらめ、その状態を受け入れてしまっているようなことはめずらしくないそうで、ほかにも思い出したら遠慮なく言ってほしいとのことでした。もちろんどうしようもない場合もあるそうですが、意外となんとかなることの方が多いようです。

おかげで、草野球ではありますが、バッターボックスに立つのが待ち遠しくなりました。ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。

---

**膝関節03 近頃、O脚がひどくなり長く歩くと膝が痛くなる 60代女性**

10代の頃からO脚で、一時期は骨盤体操を一生懸命して少しは膝の間が近くなっていましたが、子育てしているうちにしなくなってしまい、手が離れてもすることなく過ごしていました。

年齢とともに筋力が落ちてきたのか、自分でもわかるくらいO脚がひどくなってきました。それとともに長く歩くと後から膝が痛むようになり、数日で治るものの、その間は生活に支障が出ます。

そこで吉岡先生に診てもらうことにしました。起立して膝の間を測ると、自分の右拳が1.5個分ほどでしょうか、まあまあありました。治療は膝を触るのかと思いきや、うつ伏せで左右の足首を回されるではありませんか。ほどなくして、また立って膝の間を確認することに。なんと、拳が入らないではありませんか。

足首を使って骨盤を調整していたとのこと、そんなことができるのかと驚きました。足首の調整だけでうまくいきそうとのこと、3回続けましたところ、ほとんど分からない状態になりました。

それ以降は、月に1回、確認と微調整で通っています。

遠出が好きなので、本当に長く歩いた翌日にかかると、吉岡先生は「よく歩かれましたね」と言いながら、足首を調整する際に骨盤も同時に動かすような治療をされます。

私は痩せて関節が柔らかいとのこと、足首の微調整で済むのだそうです。

これなら年齢を重ねても足腰は大丈夫だと思えていますし、吉岡先生は鍼灸もされるとのことなので、いろいろと出たとしても、なんとかしてもらえると安心感もあります。

今後ともよろしく申し上げます。

**膝関節04 正座しようとするとう膝が痛むのは、足首と腰にも問題があった****70代男性**

30代の頃に右膝を痛めてから、しばしば外側が痛くなり正座ができなくなっていたが、しばらくすると治るので気にも留めていなかった。また、いつからか左膝全体が突っ張って星座ができないことも出てきたが、同じように一時的だったので、そのままにしていた。

数日前から例によって正座ができなくなっていたが、今回はなぜか左右の突っ張り感がいつもよりも強く、左膝が痛む。翌日には治っているはずだが、いっこうに引かず、むしろひどくなっていくように感じられ治療をお願いすることにした。

吉岡先生は、経過を聞き終え動きの確認をすると、膝を触らずに、うつ伏せになるよう言い、おもむろに足首を持って回し、親指を握りったりもした。左右とも終わると、正座の確認。膝の突っ張りとう左膝の痛みはなぜか消えていた。ただ古傷の右膝の外側に痛みを感じる。上向になって膝をぐるぐると回され、もう一度確認。すると痛みは消え、問題なく正座ができるようになった。

見立てでは、骨盤の右側がやや前にねじれていたことが原因という。最初に足首を回された理由は、骨盤とバネで引っ張り合うように関係しているからとのこと。また、左膝は右の影響を受けて左右の均衡が普段よりも崩れ、余計に力を使うことになったことで突っ張るに至ったそう。最後に古傷の右膝に痛みを感じるようになったのは、全体の突っ張りとう右膝の痛みに隠れていただけという。確かに、一度に何箇所も感じていては、人は生きていけないのかもしれない。右膝はわずかなズレがあったとのこと。

定期的に骨盤とう右膝の調整をしておくとうよいことはわかるので、しばらく通うことにした。

おかげで膝はまったく突っ張らなくなり、痛みが出ることはなくなった。また、前よりも歩きやすくなったことも感じられ、長い距離でも疲れにくくなった。

相談してみるものだとう、つくづく思った。

**膝関節05 左膝の痛みは自分も知らなかった側彎の影響だった****70代女性**

庭仕事をしている時に、急に左膝が痛み出し、歩くことはもちろん、立っているだけでもうずくような具合になりました。すぐに整形外科にいきましたが、レントゲンを取っても異常がなく、湿布とう痛み止めにしリハビリをすすめられたので、これではどうにもならないと判断して帰ってきました。すぐに、夫が以前、腰痛でお世話になったこちらに連絡して診ていただきました。

私の膝には問題はなく、私自身がまったく知らなかった側彎とう骨盤のねじれのせいで、左のお尻の筋肉がかたくなって、その下を通っている神経が押さえつけられたことによる膝まわりの痛みとのことでした。

施術は、側彎とう骨盤のねじれを矯正して、超音波でお尻の筋肉をゆるめるというもので、3回ですっきりとなくなりました。

側彎があるため、また同じような状態になりやすいとのことで、庭仕事などで長い時間にわたってかがんだり膝をついたあとは、しっかり柔軟体操をするように指導されました。また、お尻の筋肉をさわってかたくなっていないかを確認するようにも言われ、それが強くなるようであれば、早めに来るようにとも言われました。

時期によっては忙しく庭にでるので、言われたことに気をつけつつやっいていこうと思います。

**膝関節06 膝の痛みは膝だけの問題ではない？****70代女性**

ながらく膝の痛みに悩まされていました。歩く時、長く座っている、あるいは立っている時、時に寝ている時に感じます。整形外科ではどうにもならず、けれどどうしたらよいのかもわからずでしたが、友人がこちらにいて治ったという話を聞き、私もと思いお願いしました。

吉岡先生の見立てによれば、膝の関節にも多少のねじれがあるものの、側彎による背骨とう骨盤のねじれも原因しているとのことでした。

まずは背骨とう骨盤の調整から。その後、膝の状態を確認されます。かなり楽になっていますが、まだあります。次ぎに膝を触られます。さらに軽くなっているものの、まだあります。その次は足。足首とう指をまわしたり。すると、かすかに残っていた痛みもなくなっていました。まさか足が関係しているなんて思いもよりませんでした。膝であつたり腰であつたり、時に首や肩にも影響していることがあるそうです。

痛みがでてから時間が経っているため、すぐにこれまでのねじれた状態にもどっていく可能性が高いとのことで、自分の体がよい状態を保てるようにするために、週に1回、続けて10回前後の施術をすることになりました。

たしかに、4回目までは2日もするとまた痛みがでてきました。次第にその日ものび、出てくる痛みも軽くなっていきました。

1週間経っても痛まなくなり、次は1ヶ月後を3回。そうして膝の治療は終了となりました。

今は、側彎があるので、その後1ヶ月に1回、全体の確認をかねて継続しています。

**足関節01 足指の腱がのびて時々となりの指に乗っかってもどらなくなる****50代男性**

佐々木先生の時代から長らく首肩や腰のメンテナンスで月に1～2回通っていますが、数年前からは吉岡先生に総合治療で診てもらっています。

雑談の中で、20年ほど前にケガで痛めた足の指の話になり、おもむろに吉岡先生が触り出しました。

出張先で重いものを右足の人差し指に落とし、大きく腫れたことがはじまりです。整形外科でレントゲンを撮りましたが、骨折もなく様子を見ることになりました。腫れがおさまり、思うように動き、また力もしっかり入るので安心していましたが、人差し指が中指の上に乗っかって戻せなくなることが出てきました。整形外科の先生は腱が伸びてしまっているからもう治らないと診断され、ほどなくその状態にも慣れてしまい、ほとんど忘れたような状態でした。

要所を触られているのか、矯正されるところのすべてが痛くて、自覚がなかっただけに驚きました。指先から足首、果ては腰まで影響があったこともわかり、一通り終えたあとは、同じように触られても痛むことはなくなっていました。また、よくよく思い返すに、足首は背屈する時にゴリゴリと音がしていましたが、とても滑らかに動くようになりました。

長く歩いたり、なにかしらの疲労がたたると足首がかたくなりますが、その都度、矯正していただくので、指が重なってしまうことはなくなりました。また、時間とともにねじれてくる骨盤も、以前ほどではなくなっています。

この一件以降は、ちょっとしたことで申告するようになりました。

足の指一本のちょっとした変化が、あちこちに影響が及ぶと言う体の精巧さには感心しますし、それを捉えて治療ができる吉岡先生にも感謝ですね。

**足関節02 足首の動きが悪い****50代男性**

月1回のペースで1年通っています。腰痛持ちでギックリ腰に2回なったことがありましたが、通院してからは痛みがなくなりました。また30年前の左肩の脱臼で腕が上手く回せませんでした。治療で可動域が広がりとても驚いています。他にも股関節や足首など動きが悪い箇所を治療していただいています。物腰が柔らかくとても丁寧に治療していただき信頼できる先生です。

**足関節03 急な右足首の痛み（遠因は古傷の20年以上前の足首の捻挫だった）****40代女性**

庭の手入れの休憩を終えて、椅子から立ち上がる瞬間、右足首がなんとなくずれたような感覚がありました。その時は痛みもなく、そのままやり過ごしましたが、夜になると足をつくのも大変なほど痛みだし、寝ても布団の重さで痛むような状況になってしまいました。それでもいつの間にか寝て、翌朝、うそのように痛みませんでした。もう治ったと思い、家事をはじめると、ひどくはないものの、また痛みが出てきました。

様子を見ても治らないことはなんとなくわかるので、問題はどこにいくかです。夫と話しながら、ひねったわけでもぶつけたわけでもないため、足首まわりの骨格のバランスが悪くなってのではないかとこのころに落ち着き、それならば整形外科ではなく吉岡先生だということになり、連絡して診てもらうことにしました。

発端を聞いてその感覚の通りだろうからと、まずは足首から診ていくことに。足の関節の一部がねじれて骨がでっばっているとのこと、私でもわかりました。これを戻せば治ると見込まれるわけですが、経緯からみてほしいは簡単に戻るところがなかなか動かないとのこと。あれやこれやとしてくださるも、やはり動きが悪いとのこと。そこで「もしかして古傷があるのでは？」と問われ、そういえば、時々、正座をすると足首が痛んでのびきらないということがあったのでした。思いかえせば20年ほど前に足首をはでに捻挫してすぐ腫れ上がり、整形外科にもいかず自然に治るのを待ったことがありました。それ以来、ふだんはなんともないものの、右足首に痛みが出るようになったのです。

そうなると話が変わり、背骨や骨盤、足の指の関節に至るまで、それも左も含めた全体の調整が必要になるとのこと。ひととおりの施術が終わり、足首の痛みはもちろん、立った感じがまるで違っていました。とにかく軽い。それでいてちゃんと地面をつかまえている感覚があります。正座もどこもつっぱるくもなく楽。

いつも困った時にお願いするのですが、だいたい1～2回で治ってしまいます。しかし、今回の足首は20年ほど前の古傷が遠因なので、この1回で終わるかはわからないとのこと。それはそうだと納得し、今後、正座などで違和感がでたら、微調整するということになりました。

ひとまず、今回もありがとうございました。